

－人間科学科及び保育子ども学科設置届出書類目次－

1. 基本計画書
2. 教育課程等の概要
3. 授業科目の概要（省略）
4. 校地校舎等の図面（省略）
5. 学則（省略）
6. 意志の決定を証する書類（省略）
7. 設置の趣旨等を記載した書類
8. 教員名簿[学長の氏名等]
9. 教員名簿[教員の氏名等]
10. 専任教員の年齢構成・学位保有状況

基本計画書

基本計画書										
事項	記入欄						備考			
計画の区分	学部の学科の設置									
フリガナ	ガッコウホクダイン トウヨエイワシヨウガクイン									
設置者	学校法人 東洋英和女学院									
フリガナ	トウヨエイワシヨウガクインダイヤク									
大学の名称	東洋英和女学院大学 (Toyo Eiwa University)									
大学の位置	神奈川県横浜市緑区三保町32									
大学の目的	自由にして敬虔なる学風の下に深く専門の学芸を教授研究し、職業及び社会生活に必要な教育を施し、キリスト教精神による人間形成を重んじ、敬神奉仕と国際性に富む女性を育成することを目的とする。									
新設学部等の目的	<p>【人間科学科】 人間科学科は、心理学・社会学・教育学・宗教学を基礎にして、複雑でさまざまな側面を持つ人間のこころや行動について、総合的に理解することを目指す。人間についてのさまざまな学びにより、自己と他者への深い理解と洞察を身につけることで、社会的寛容性や共感性を高め、家庭・学校・地域・社会において積極的に貢献できる主体的な女性の育成を目指す。</p> <p>【保育子ども学科】 保育子ども学科は、子どものためのケアと教育についての専門性を身につけた保育者養成を目指す。キリスト教学校の伝統と理念、幅広い教養教育による総合的な人間力を身につけ、保育の理念と実践に関する理論を学び、幼稚園教諭1種免許、保育士資格にふさわしい技能や教育・保育方法と援助技術を確実に修得する。さらに、児童福祉に関する学びを通じて、子どもと家族を支援する家庭・地域・コミュニティ再形成の視点を培っていくことで、21世紀にふさわしい、幅広い視野と教養、豊かな専門性を持った幼児教育者・保育者の養成を目指す。</p>									
新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地		
	人間科学部 [Faculty of Human sciences] 人間科学科 [Department of Human sciences] 保育子ども学科 [Department of Childhood Care and Education] 計	4 4	160 100	— —	640 400	学士 (人間科学) 学士 (人間科学)	平成22年4月 第1年次 平成22年4月 第1年次	神奈川県横浜市 緑区三保町32		
同一設置者内における変更状況 (定員の移行、名称の変更等)	<p>人間科学部 (人間科学科人間文化専攻、人間科学科臨床心理・社会心理専攻、人間科学科保育子ども専攻)、国際社会学部 (国際社会学科国際コミュニケーション専攻、国際社会学科社会システム専攻) (入学定員540名)を、人間科学部 (人間科学科、人間科学科保育子ども学科)、国際社会学部 (国際社会学科、国際コミュニケーション学科) (入学定員500名)に変更する。人間科学部 (人間福祉学科)は募集停止。</p> <p>人間科学部については、既設の人間福祉学科 (入学定員120名)を募集停止、人間科学科の保育子ども専攻 (入学定員70名)を保育子ども学科 (入学定員100名)として発展・独立させる。併せて、残りの人間科学科については専攻を廃止して、入学定員160名の学科とする。学部の入学定員は340名から260名となる。その際、40名を国際社会学部国際社会学科の入学定員に振替える。</p> <p>平成22年4月 人間科学部人間福祉学科の学生募集停止 (△120名)在学生がいなくなった時点で廃止。</p> <p>平成22年4月 人間科学部「人間科学科 保育子ども専攻」を「保育子ども学科」にする。(70名→100名)</p> <p>平成22年4月 人間科学部「人間科学科 人間文化専攻、臨床心理・社会心理専攻」を「人間科学科」とする。(150名→160名)</p> <p>【別途届出】 国際社会学部については、従来の1学科2専攻から、国際社会学科国際コミュニケーション専攻 (入学定員120名)を国際コミュニケーション学科 (入学定員120名)として独立させる。国際社会学科は人間科学部より40名の振替え分が加わり、入学定員を120名とする。学部の入学定員は200名から240名となる。(平成21年5月 設置届出)</p>									
教育課程	新設学部等の名称		開設する授業科目の総数				卒業要件単位数			
	人間科学部 人間科学科	人間科学科 保育子ども学科	講義 104科目	演習 92科目	実験・実習 6科目	計 202科目	124単位			
	人間科学部 人間科学科	人間科学部 保育子ども学科	102科目	98科目	15科目	215科目	124単位			
教員の組織概要	学部等の名称		専任教員等					兼任教員等	人間福祉学科から人間科学科へ3名、保育子ども科へ10名異動 ・人間科学科から保育子ども学科へ9名、国際社会学科へ1名、国際コミュニケーション学科へ1名異動 ・国際社会学科から国際コミュニケーション学科へ13名異動 ・国際社会学部国際社会学科、国際コミュニケーション学科は別途届出 ※兼任教員等の計は実人数	
	新設	人間科学部 人間科学科	教授 18人 (18)	准教授 6人 (6)	講師 0人 (0)	助教 0人 (0)	計 24人 (24)	助手 0人 (0)		55人 (55)
		保育子ども学科	9人 (9)	8人 (8)	2人 (2)	0人 (0)	19人 (19)	0人 (0)		64人 (64)
	設分	国際社会学部 国際社会学科	7人 (7)	6人 (6)	2人 (2)	0人 (0)	15人 (15)	0人 (0)		57人 (57)
		国際コミュニケーション学科	9人 (9)	3人 (3)	2人 (2)	0人 (0)	14人 (14)	0人 (0)		49人 (49)
	計		43人 (43)	23人 (23)	6人 (6)	0人 (0)	72人 (72)	0人 (0)		156人 (156)
既設	人間科学部 人間科学科人間文化専攻	—	—	—	—	—	—	—		
	人間科学科臨床心理・社会心理専攻	—	—	—	—	—	—	—		
	人間科学科保育子ども専攻	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)		
	人間福祉学科	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)		
	国際社会学部 国際社会学科 国際社会コミュニケーション専攻 国際社会学科 社会システム専攻	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)		
計		(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)		
合計		43人 (43)	23人 (23)	6人 (6)	0人 (0)	72人 (72)	0人 (0)	()		

教員以外の職員 の概要	職 種		専 任	兼 任	計	大学全体				
	事 務 職 員		51 (51)	29 (29)	80 (80)					
	技 術 職 員		0 (0)	0 (0)	0 (0)					
	図 書 館 専 門 職 員		8 (8)	9 (9)	17 (17)					
	そ の 他 の 職 員		0 (0)	0 (0)	0 (0)					
	計		59 (59)	38 (38)	97 (97)					
校 地 等	区 分		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体			
	校 舎 敷 地		16,667㎡	0 ㎡	0 ㎡	16,667㎡				
	運 動 場 用 地		10,342㎡	0 ㎡	0 ㎡	10,342㎡				
	小 計		27,009㎡	0 ㎡	0 ㎡	27,009㎡				
	そ の 他		139,388㎡	0 ㎡	0 ㎡	139,388㎡				
	合 計		166,397 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	166,397 ㎡				
校 舎			専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体			
			35,247 ㎡ (35,247 ㎡)	0 ㎡ (0 ㎡)	0 ㎡ (0 ㎡)	35,247 ㎡ (35,247 ㎡)				
教室等	講義室		演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体			
	3 5 室		3 2 室	1 2 室	4 室 (補助職員 人)	3 室 (補助職員 1 人)				
専 任 教 員 研 究 室			新設学部等の名称		室 数		大学全体			
			人間科学部 (人間科学科・保育子ども学科)		5 5 室					
図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕	学術雑誌 〔うち外国書〕	電子ジャーナル 種 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	学部全体		
	人間科学部	150,000 [36,000] (130,000 [34,000])	413 [189] (413 [189])	12 [7] (12 [7])	3,500 (3,000)	0 (0)	0 (0)			
	計	150,000 [36,000] (130,000 [34,000])	413 [189] (413 [189])	12 [7] (12 [7])	3,500 (3,000)	0 (0)	0 (0)			
図書館		面積		閲覧座席数	収 納 可 能 冊 数		大学全体			
		5, 4 2 2 ㎡		4 5 5	3 1 0, 0 0 0					
体育館		面積		体育館以外のスポーツ施設の概要		大学全体				
		1, 5 5 3 ㎡		グラウンド アクア・エクササイズセンター						
経 費 の 見 積 り 方 法 の 概 要	区 分	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	大学全体 ・図書費には電子ジャーナル・データベースの整備費(運用コスト含む)を含む。 ・設備購入費は大学全体分を記入	
		教員1人当り研究費等	460千円	460千円	460千円	460千円	460千円			
		共同研究費等		12,000千円	12,000千円	10,000千円	10,000千円			
		図書購入費	34,000千円	34,000千円	34,000千円	34,000千円	34,000千円			
		設備購入費	10,000千円	10,000千円	10,000千円	10,000千円	10,000千円			
		学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		1,440千円	1,040千円	1,040千円	1,040千円	千円	千円			
学生納付金以外の維持方法の概要			私立大学等経常費補助金、雑収入 等							
既 設 大 学 等 の 状 況	大 学 の 名 称		東洋英和女学院大学							
	学 部 等 の 名 称		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地
	人間科学部		年	人	年次人	人		倍		
	人間科学科人間文化専攻		4	70	—	280	学 士 (人間科学)	1.20	平成19年度	神奈川県横浜市 緑区三保町32
	人間科学科臨床心理・社会心理専攻		4	80	—	320	学 士 (人間科学)	1.20	平成19年度	
	人間科学科保育子ども専攻		4	70	—	280	学 士 (人間科学)	1.09	平成19年度	
	人間福祉学科		4	120	—	480	学 士 (人間科学)	0.88	平成9年度	
	国際社会学部									
	国際社会学科国際コミュニケーション専攻		4	120	—	480	学 士 (社会科学)	1.20	平成19年度	
国際社会学科社会システム専攻		4	80	—	320	学 士 (社会科学)	1.30	平成19年度		
大学院										
人間科学研究科人間科学専攻修士課程		2	37		74	修 士 (人間科学)	0.78	平成5年度	東京都港区六本木 5丁目14番40号	
人間科学研究科人間科学専攻博士後期課程		3	3		9	博 士 (人間科学)	1.00	平成14年度		
国際協力研究科国際協力専攻修士課程		2	25		50	修 士 (社会科学)	0.40	平成15年度		
附属施設の概要		名 称： 東洋英和女学院大学付属かえで幼稚園 目 的： キリスト教精神に基づく子どもの保育 所 在 地： 神奈川県横浜市青葉区美しが丘3丁目46番8号 設置年月日： 昭和48年4月 (※東洋英和女学院短期大学の附属幼稚園として設立) 規 模 等： 土地 2,312㎡ , 建物 1,098㎡								

教育課程等の概要															
(人間科学部人間科学科)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
キリスト教 学	キリスト教概論A	1前・後	2			○								兼3	このうちから2単位を選択 隔年 隔年
	キリスト教概論B	1前・後	2			○								兼3	
	キリスト教と現代A (平和)	2後		2		○								兼1	
	キリスト教と現代B (歴史)	2後		2		○								兼1	
	キリスト教と現代C (教育)	2前		2		○								兼1	
	キリスト教と現代D (美術)	2後		2		○								兼1	
	キリスト教と現代E (音楽)	2前		2		○								兼1	
	キリスト教思想史	2前		2		○								兼1	
	聖書学A	2後		2		○								兼1	
	聖書学B	2後		2		○								兼1	
小計 (10科目)	—		4	16	0	—			0	0	0	0	0	兼5	
女性・ キャリア ・福祉 ・健康	女性学	1・2前・後	2			○			1					兼1	
	キャリア設計	1・2前	2			○			1					兼4	
	人権論	1・2後		2		○								兼1	
	現代社会と福祉	1・2前		2		○								兼1	
	女性と福祉	1・2後		2		○								兼1	
	ボランティア学習	1・2後		2		○								兼1	
	健康と運動の科学A (健康)	1・2・3前・後		2		○								兼4	
	健康と運動の科学B (技術)	1・2・3前・後		2		○								兼1	
	健康と運動の科学C (文化)	1・2・3前・後		2		○								兼2	
	健康と運動の科学D (福祉)	1・2・3前・後		2		○								兼2	
健康科学概論	2・3前		2		○									兼1	
健康科学	2・3前・後		1				○							兼2	
小計 (12科目)	—		4	19	0	—			2	0	0	0	0	兼15	
数理・ 統計	数学リテラシーA	1・2前		2		○								兼1	
	数学リテラシーB	1・2後		2		○								兼1	
	数学リテラシーC	1・2前		2		○								兼1	
	統計学	1・2後		2		○			1						
小計 (4科目)	—		0	8	0	—		1	0	0	0	0	兼1		
情報・ コンピ ュータ	基礎情報科学 I	1前	2			○			1					兼8	
	基礎情報科学 II	1後	2			○			1					兼8	
	アプリケーション応用A	2前		2			○							兼1	
	アプリケーション応用B	2後		2			○							兼1	
	コンピュータ言語	2・3・4後		2		○								兼1	
	情報検索	2前・後		2		○								兼1	
小計 (6科目)	—		4	8	0	—		1	0	0	0	0	兼9		
基礎 講座	日本語表現	1・2前・後	2			○								兼2	
	World of English I	1・2前		2		○			1					兼2	オムニバス
	World of English II	1・2後		2		○			1					兼2	オムニバス
	歴史A (近代日本史)	1・2前		2		○								兼1	
	歴史B (西洋史)	1・2前・後		2		○								兼1	
	歴史C (現代史)	1・2後		2		○								兼1	
	日本国憲法	1・2後		2		○								兼1	
	人間と社会A (文学と歴史)	1・2・3後		2		○								兼1	
人間と社会B (ことば (言語) の世界を考える)	1・2・3前		2		○			1					兼3	オムニバス	
小計 (9科目)	—		2	16	0	—		3	0	0	0	0	兼9		
全学 共通 科目	Freshman English A I	1前	1				○		1	1				兼6	
	Freshman English A II	1後	1				○		1	1				兼6	
	Freshman English B I	1前	1				○		2	2				兼6	
	Freshman English B II	1後	1				○		2	2				兼6	
	Freshman English C I	1前	1				○		1	1				兼6	
	Freshman English C II	1後	1				○		1	1				兼6	
	Sophomore English A I	2前	1				○			1				兼6	
	Sophomore English A II	2後	1				○			1				兼6	
	Sophomore English B I	2前	1				○		1	2				兼6	
	Sophomore English B II	2後	1				○		1	2				兼6	
	Sophomore English C I	2前	1				○		1	1				兼6	
	Sophomore English C II	2後	1				○		1	1				兼6	
	小計 (12科目)	—		12	0	0	—		2	2	0	0	0	兼12	

教育課程等の概要

(人間科学部人間科学科)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
選択英語群	Advanced English A	3・4前		1				○							兼3	集中 集中
	Advanced English B	3・4後		1				○							兼2	
	Advanced English C	3・4前		1				○		1					兼3	
	Advanced English D	3・4後		1				○		1					兼3	
	Advanced English E	3・4前		1				○							兼5	
	海外英語実習A	1前		2					○						兼1	
	海外英語実習B	2・3・4前		2					○						兼1	
	小計 (7科目)	—	0	9	0	—	—	—	0	1	0	0	0	0	兼7	
第2外国語群	初級フランス語 I	1前		2				○							兼2	集中 集中 集中 集中 集中
	初級フランス語 II	1後		2				○							兼2	
	初級ドイツ語 I	1前		2				○							兼1	
	初級ドイツ語 II	1後		2				○							兼1	
	初級スペイン語 I	1前		2				○							兼1	
	初級スペイン語 II	1後		2				○							兼1	
	初級中国語 I	1前		2				○							兼2	
	初級中国語 II	1後		2				○							兼2	
	初級ハンブル I	1前		2				○							兼1	
	初級ハンブル II	1後		2				○							兼1	
	選択外国語 I	2・3・4前・後		1					○						兼1	
	選択外国語 II	2・3・4前・後		1					○						兼1	
	選択外国語 III	2・3・4前・後		1					○						兼1	
	選択外国語 IV	2・3・4前・後		1					○						兼1	
	選択外国語 V	2・3・4前・後		1					○						兼1	
	選択外国語 VI	2・3・4前・後		1					○						兼1	
	中級フランス語 I	2前		1					○						兼1	
	中級フランス語 II	2後		1					○						兼1	
	中級ドイツ語 I	2前		1					○						兼1	
	中級ドイツ語 II	2後		1					○						兼1	
	中級スペイン語 I	2前		1					○						兼1	
	中級スペイン語 II	2後		1					○						兼1	
	中級中国語 I	2前		1					○						兼1	
	中級中国語 II	2後		1					○						兼1	
	中級ハンブル I	2前		1					○						兼1	
	中級ハンブル II	2後		1					○						兼1	
	上級フランス語 I	3・4前		1					○						兼1	
	上級フランス語 II	3・4後		1					○						兼1	
	上級ドイツ語 I	3・4前		1					○						兼1	
	上級ドイツ語 II	3・4後		1					○						兼1	
	上級スペイン語 I	3・4前		1					○						兼1	
	上級スペイン語 II	3・4後		1					○						兼1	
上級中国語 I	3・4前		1					○						兼1		
上級中国語 II	3・4後		1					○						兼1		
上級ハンブル I	3・4前		1					○						兼1		
上級ハンブル II	3・4後		1					○						兼1		
小計 (36科目)	—	0	46	0	—	—	—	0	0	0	0	0	0	兼12		
留学生対象特設科目	日本語A I	1前		1				○							兼1	
	日本語A II	1後		1				○							兼1	
	日本語B I	1前		1				○							兼1	
	日本語B II	1後		1				○							兼1	
	日本語C I	1前		1				○							兼1	
	日本語C II	1後		1				○							兼1	
	小計 (6科目)	—	0	6	0	—	—	—	0	0	0	0	0	0	兼3	
学部共通科目 概論	心理学概論 I	1前	2					○		1	1					このうちから 4単位 を選択
	社会学概論 I	1前	2					○		1					兼1	
	教育学概論 I	1前	2					○							兼1	
	宗教学概論 I	1前	2					○		1					兼1	
	心理学概論 II	1後		2				○		1	1					
	社会学概論 II	1後		2				○		1					兼1	
	教育学概論 II	1後		2				○							兼1	
	宗教学概論 II	1後		2				○		1					兼1	
	小計 (8科目)	—	8	8	0	—	—	—	3	1	0	0	0	0	兼3	

教育課程等の概要

(人間科学部人間科学科)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
学 科 基 礎 科 目	リメディア 知の構築講座 I	1前	1				○		4						
	知の構築講座 II	1後	1				○		4						
	フレッシュマンセミナー I	1前	1				○		11	6					
	フレッシュマンセミナー II	1後	1				○		11	6					
	人間科学基礎演習 I	2前	2				○		14	4					
	人間科学基礎演習 II	2後	2				○		14	4					
	社会統計学 I	2前		2		○			1						このうちから4単位を選択
	社会統計学 II	2後		2		○			1						
	心理統計学 I	2前		2		○			1						
	心理統計学 II	2後		2		○			1						
小計 (10科目)		—	8	8	0	—			17	6	0	0	0	0	
専 門 教 育 科 目	心理学基礎科目	発達心理学	2・3・4前		2		○		1						このうちから4単位を選択 隔年
	青年心理学	2・3・4前		2		○		1							
	教育心理学	2後		2		○		1							
	学習心理学	2前		2		○			1						
	認知心理学	3後		2		○		1							
	神経心理学	2・3・4前		2		○			1						
	人間科学研究法	人間科学研究序論	2前	2		○			13	2					オムニバス
	科学的思考法	2後		2		○			1						
	宗教文化比較演習	3前		2			○		1						
	身体表現演習	2・3・4後		2			○						兼1		
	社会調査法	2・3・4前		2		○			1						
	社会調査演習 I	3・4前		2			○		2						
	社会調査演習 II	3・4後		2			○		2						
	調査データ分析A	2・3・4前		2			○						兼1	このうちから6単位を選択	
	調査データ分析B	2・3・4後		2			○		1						
	心理学実験演習 I	2・3・4前		2			○						兼1		
	心理学実験演習 II	2・3・4後		2			○						兼1		
	心理学調査演習	2・3・4前・後		4			○						兼1		
	臨床心理査定演習	2・3・4前・後		4			○		1						
	生理的心理測定演習	2・3・4前・後		4			○			1					
専門英語	人間理解のための英語A	3・4前		2			○		1						
人間理解のための英語B	3・4後		2				○		1						
人間理解のための英語C	3・4前		2				○			1					
人間理解のための英語D	3・4後		2				○			1					
古典語	古典語A	2・3・4前		2			○		1					隔年	
古典語B	2・3・4後		2				○						兼1	隔年	
古典語C	2・3・4前		2				○						兼1	隔年	
古典語D	2・3・4後		2				○						兼1	隔年	
小計 (28科目)		—	2	48	0	—			15	3	0	0	0	兼6	
総合人間学コース科目群	遺伝と進化から見る人間学	2前		2		○			1						
	生と死をめぐる人間学	2後		2		○			6	2				兼4	オムニバス
	生命倫理と哲学	3前		2		○			1						
	家族と社会	2・3前		2		○			1						
	教育社会学	3後		2		○							兼1		
	キャリアデザインのための実践的ワークショップ	2前・後		2		○			1						
	哲学概論	2・3・4後		2		○							兼1		
	現代社会と死生観	3・4後		2		○			1						
	文化人類学	2・3前		2		○							兼1		
	家族関係論	3後		2		○			1						
	仕事の社会学	2・3前		2		○			1						
	人口と社会変化	3前		2		○							兼1		
	女性と現代社会	3後		2		○			1						隔年
	女性教育論	3前		2		○			1						
	教育哲学	3前		2		○							兼1		
	図書館文化論	2・3・4前		2		○			1						
	犯罪と社会	3後		2		○							兼1		
	法学	1・2前		2		○							兼1		
神話と物語	2後		2		○			1				兼2	オムニバス		
宗教哲学	3後		2		○							兼1			
宗教社会学	3前		2		○							兼1			
宗教思想史	3前		2		○							兼1			
科学と宗教	3前		2		○			1							

教育課程等の概要

(人間科学部人間科学科)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
学科専門科目	宗教美術A	2・3・4前		2		○									兼1	集中
	宗教美術B	2・3・4後		2		○									兼1	
	宗教音楽	2・3・4前		2		○									兼1	
	人文地理学	3後		2		○									兼1	
	日本史概説	1・2後		2		○									兼1	
	外国史概説	1・2後		2		○									兼1	
	国内外歴史文化研修A	2・3・4後		1				○	1						兼1	
	国内外歴史文化研修B	2・3・4前		1				○	1						兼1	
	国内外歴史文化研修C	2・3・4後		1				○	1						兼1	
	小計 (32科目)	—		0	61	0	—			9	2	0	0	0	兼18	
臨床心理・社会心理コース科目群	臨床心理学	2・3・4前		2		○				1						隔年
	心理療法学	3・4後		2		○			1							
	カウンセリング論	3・4前		2		○			1							
	生涯発達心理学	2・3・4後		2		○				1						
	ユング心理学	3・4前		2		○			1							
	臨床心理ケース研究	2・3・4後		2		○				1						
	深層心理学	3・4前		2		○			1							
	臨床死生学	3・4後		2		○			1							
	精神医学	3・4前		2		○			1							
	マスコミ心理学	2・3・4後		2		○			1							
	大衆心理学	3・4後		2		○			1							
	集団心理学	2・3・4前		2		○			1							
	説得とコミュニケーションの心理学	3・4前		2		○			1							
	人格特性論	2・3・4前		2		○			1							
リスク認知心理学	2・3・4前		2		○			1								
産業・組織心理学	3・4前		2		○			1								
小計 (16科目)	—		0	32	0	—			6	3	0	0	0	0		
専門演習	人間科学演習Ⅰ	3前	2				○		17	4						このうちから4単位を選択
	人間科学演習Ⅱ	3後	2				○		17	4						
	卒業研究Ⅰ	4前		2			○		9							
	卒業研究Ⅱ	4後		2			○		9							
	人間科学演習Ⅲ	4前		2			○		8	4						
	人間科学演習Ⅳ	4後		2			○		8	4						
小計 (6科目)	—	4	8	0	—			17	4	0	0	0	0			
合計 (202科目)			—	48	293	0	—		18	6	0	0	0	0	兼82	
学位又は称号		学士 (人間科学)		学位又は学科の分野				文学関係、社会学・社会福祉学関係								
卒業要件及び履修方法							授業期間等									
<全学共通科目> 必修26単位、選択必修2単位 小計28単位。 <専門教育科目> 学部共通科目 必修8単位、選択必修4単位 小計12単位。 学科基礎科目 必修8単位、 選択必修4単位 小計12単位。 学科共通科目 必修2単位、選択必修10単位、小計 12単位。 学科専門科目 必修4単位、選択必修4単位、選択32単位、小計40単位。 < 自由選択科目> 選択20単位。 卒業要件単位数 124単位。 (履修科目の登録の上限：22単位 (半期))							1学年の学期区分		2学期							
							1学期の授業期間		15週							
							1時限の授業時間		90分							

教育課程等の概要															
(人間科学部保育子ども学科)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
キリスト教 学	キリスト教概論A	1前・後	2			○			1					兼2	このうち から2単 位を選択
	キリスト教概論B	1前・後	2			○			1					兼2	
	キリスト教と現代A(平和)	2後		2		○								兼1	
	キリスト教と現代B(歴史)	2後		2		○								兼1	
	キリスト教と現代C(教育)	2前		2		○			1						
	キリスト教と現代D(美術)	2後		2		○			1						
	キリスト教と現代E(音楽)	2前		2		○			1						
	キリスト教思想史	2前		2		○								兼1	
	聖書学A	2後		2		○								兼1	
	聖書学B	2後		2		○								兼1	
小計(10科目)	—	—	4	16	0	—	—	—	3	0	0	0	0	兼2	
女性・ キャリア ・福祉 ・健康	女性学	1・2前・後	2			○								兼2	
	キャリア設計	1・2前	2			○				1				兼4	
	人権論	1・2後		2		○			1						
	現代社会と福祉	1・2前		2		○			1						
	女性と福祉	1・2後		2		○				1					
	ボランティア学習	1・2後		2		○								兼1	
	健康と運動の科学A(健康)	1・2・3前・後		2		○								兼4	
	健康と運動の科学B(技術)	1・2・3前・後		2		○								兼1	
	健康と運動の科学C(文化)	1・2・3前・後		2		○			1					兼1	
	健康と運動の科学D(福祉)	1・2・3前・後		2		○			1					兼1	
	健康科学概論	2・3前		2		○			1						
健康科学	2・3前・後		1				○	1					兼1		
小計(12科目)	—	—	4	19	0	—	—	—	4	2	0	0	0	兼11	
数理・ 統計	数学リテラシーA	1・2前		2		○								兼1	
	数学リテラシーB	1・2後		2		○								兼1	
	数学リテラシーC	1・2前		2		○								兼1	
	統計学	1・2後		2		○								兼1	
	小計(4科目)	—	—	0	8	0	—	—	0	0	0	0	0	兼2	
情報・ コンピ ュータ	基礎情報科学I	1前	2			○								兼9	
	基礎情報科学II	1後	2			○								兼9	
	アプリケーション応用A	2前		2			○							兼1	
	アプリケーション応用B	2後		2			○							兼1	
	コンピュータ言語	2・3・4後		2		○								兼1	
	情報検索	2前・後		2		○								兼1	
小計(6科目)	—	—	4	8	0	—	—	—	0	0	0	0	0	兼10	
基礎 講座	日本語表現	1・2前・後	2			○								兼2	
	World of English I	1・2前		2		○								兼3	オムニバス
	World of English II	1・2後		2		○								兼3	オムニバス
	歴史A(近代日本史)	1・2前		2		○								兼1	
	歴史B(西洋史)	1・2前・後		2		○								兼1	
	歴史C(現代史)	1・2後		2		○								兼1	
	日本国憲法	1・2後		2		○								兼1	
	人間と社会A(文学と歴史)	1・2・3後		2		○								兼1	
	人間と社会B(ことば(言語)の世界を考える)	1・2・3前		2		○								兼4	オムニバス
小計(9科目)	—	—	2	16	0	—	—	—	0	0	0	0	0	兼12	

教 育 課 程 等 の 概 要

(人間科学部保育子ども学科)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学 共通 科目	基礎英語群	Freshman English A I	1前	1				○			1					兼6
		Freshman English A II	1後	1				○			1					兼6
		Freshman English B I	1前	1				○								兼6
		Freshman English B II	1後	1				○								兼6
		Freshman English C I	1前	1				○			1					兼6
		Freshman English C II	1後	1				○			1					兼6
		Sophomore English A I	2前	1				○			1					兼6
		Sophomore English A II	2後	1				○			1					兼6
		Sophomore English B I	2前	1				○								兼6
		Sophomore English B II	2後	1				○								兼6
		Sophomore English C I	2前	1				○			1					兼6
		Sophomore English C II	2後	1				○			1					兼6
		小計 (12科目)		—	12	0	0	—			0	1	0	0	0	兼17
選 択 英 語 群		Advanced English A	3・4前		1			○							兼3	
		Advanced English B	3・4後		1			○							兼2	
		Advanced English C	3・4前		1			○							兼4	
		Advanced English D	3・4後		1			○							兼4	
		Advanced English E	3・4前		1			○							兼5	
		海外英語実習A	1前		2				○						兼1	集中
		海外英語実習B	2・3・4前		2				○						兼1	集中
小計 (7科目)		—	0	9	0	—			0	0	0	0	0	兼8		
第 2 外 国 語 群		初級フランス語 I	1前		2			○							兼2	
		初級フランス語 II	1後		2			○							兼2	
		初級ドイツ語 I	1前		2			○							兼1	
		初級ドイツ語 II	1後		2			○							兼1	
		初級スペイン語 I	1前		2			○							兼1	
		初級スペイン語 II	1後		2			○							兼1	
		初級中国語 I	1前		2			○							兼2	
		初級中国語 II	1後		2			○							兼2	
		初級ハングル I	1前		2			○							兼1	
		初級ハングル II	1後		2			○							兼1	
		選択外国語 I	2・3・4前・後		1				○						兼1	集中
		選択外国語 II	2・3・4前・後		1				○						兼1	集中
		選択外国語 III	2・3・4前・後		1				○						兼1	集中
		選択外国語 IV	2・3・4前・後		1				○						兼1	集中
		選択外国語 V	2・3・4前・後		1				○						兼1	集中
		選択外国語 VI	2・3・4前・後		1				○						兼1	集中
		中級フランス語 I	2前		1				○							兼1
		中級フランス語 II	2後		1				○							兼1
		中級ドイツ語 I	2前		1				○							兼1
		中級ドイツ語 II	2後		1				○							兼1
		中級スペイン語 I	2前		1				○							兼1
		中級スペイン語 II	2後		1				○							兼1
		中級中国語 I	2前		1				○							兼1
		中級中国語 II	2後		1				○							兼1
		中級ハングル I	2前		1				○							兼1
		中級ハングル II	2後		1				○							兼1
		上級フランス語 I	3・4前		1				○							兼1
		上級フランス語 II	3・4後		1				○							兼1
		上級ドイツ語 I	3・4前		1				○							兼1
		上級ドイツ語 II	3・4後		1				○							兼1
		上級スペイン語 I	3・4前		1				○							兼1
		上級スペイン語 II	3・4後		1				○							兼1
		上級中国語 I	3・4前		1				○							兼1
		上級中国語 II	3・4後		1				○							兼1
		上級ハングル I	3・4前		1				○							兼1
		上級ハングル II	3・4後		1				○							兼1
小計 (36科目)		—	0	46	0	—			0	0	0	0	0	兼12		

教 育 課 程 等 の 概 要

(人間科学部保育子ども学科)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
留学生対象特設科目	日本語A I	1前		1			○								兼1	
	日本語A II	1後		1			○								兼1	
	日本語B I	1前		1			○								兼1	
	日本語B II	1後		1			○								兼1	
	日本語C I	1前		1			○								兼1	
	日本語C II	1後		1			○								兼1	
	小計 (6科目)		—	0	6	0	—			0	0	0	0	0	0	兼3
学部共通科目	心理学概論 I	1前	2			○									兼2	
	教育学概論 I	1前	2			○			1							
	社会学概論 I	1前	2			○									兼2	
	宗教学概論 I	1前	2			○									兼2	
	心理学概論 II	1後		2		○									兼2	このうちから4単位を選択
	教育学概論 II	1後		2		○			1						兼2	
	社会学概論 II	1後		2		○									兼2	
	宗教学概論 II	1後		2		○									兼2	
小計 (8科目)		—	8	8	0	—			1	0	0	0	0	0	兼6	
学 科 基 礎 科 目	フレッシュマンセミナー I	1前	1				○		5	4						
	フレッシュマンセミナー II	1後	1				○		5	4						
	保育子ども基礎演習 I	2前	2				○		6	3						
	保育子ども基礎演習 II	2後	2				○		6	3						
	保育子ども序論	1前	2			○			2	2						オムニバス
	保育子ども特論 I	2前	2			○			2	1						オムニバス
	保育子ども特論 II	2後	2			○			3							オムニバス
	児童福祉論 I	2前	2			○				1						
	乳幼児教育原理	1前	2			○			1							
	社会福祉原論 I	1前		2		○			1							
	特別支援保育論	2前		2			○			1						
	社会調査法	3前		2		○										兼1
小計 (12科目)		—	16	6	0	—			9	7	0	0	0	0	兼1	
保 育 子 ど も 基 幹 科 目 群	キリスト教人間形成論	3前		2		○			1							
	キリスト教保育	3前		2		○									兼1	このうちから4単位を選択
	子ども観の変遷	3後		2		○								兼1		
	子どもと人権	3後		2		○			1							
	地域子育て支援論	3前		2		○				2						
	フィールド・ワークA	2前・後		2			○		3	2						このうちから2単位を選択
	フィールド・ワークB	2前・後		2			○		3	2						
	サービス・ラーニング	3前・後		2			○		2	2						
小計 (8科目)		—	0	16	0	—			5	3	0	0	0	0	兼2	
本 質 ・ 目 的 の 理 解 科 目 群	教職の理解	2前		2		○									兼1	
	保育者論	3後		2		○			1							
	社会福祉原論 II	1後		2		○				1						
	社会福祉援助技術 I	2前	2				○		1							
	社会福祉援助技術 II	2後	2				○			1						
	児童福祉論 II	2後		2		○				1						
	保育原理	1後		2		○				1						
	養護原理	2前		2		○				1						
	病児・病棟保育論	3前		2		○				1						
	児童文化論	2後		2		○										兼1
	児童文学論	3前		2		○										兼1
小計 (11科目)		—	4	18	0	—			2	4	0	0	0	0	兼3	

教 育 課 程 等 の 概 要

(人間科学部保育子ども学科)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
対象の理解科目群	教育社会学	2後		2		○									兼1
	乳幼児の心理と発達	2前		2		○			1						
	生涯発達の心理学	2後		2		○			1						
	臨床心理学	3前		2		○									兼1
	教育心理学	2後		2		○									兼1
	教育相談	3前		2		○									兼1
	小児保健Ⅰ	2前		2		○									兼1
	小児保健Ⅱ	2後		2		○									兼1
	小児保健実習	2前・後		1				○							兼1
	小児栄養	2前		2			○								兼1
	精神保健	3前		2		○									兼1
	家族援助論	2後		2		○				1					
	小計 (12科目)	—	0	23	0	—				2	0	0	0	0	兼6
内容・方法の科目群	保育内容総論	2前		2			○		1	1					
	保育内容各論(健康)	2前		2			○		2						
	保育内容各論(人間関係)	2前		2			○			1					兼1
	保育内容各論(環境)	3前		2			○			1					
	保育内容各論(ことば)	3前・後		2			○		1						兼1
	保育内容各論(表現A)	3前・後		2			○		1						
	保育内容各論(表現B)	3前・後		2			○		1						
	保育内容各論(表現C)	3前・後		2			○		1						
	保育方法論	3前		2		○				1					
	教育方法	3前		2		○			1						
	乳児保育	2前・後		2			○				1				
	乳児保育方法論	3後		2		○					1				
	特別支援保育方法論	3前		2		○					1				
養護内容	3前		2			○								兼1	
教材研究	3前		2		○					1					
保育子ども英語演習	3前		2			○				1					
小計 (16科目)	—	0	32	0	—				6	4	0	0	0	兼3	
基礎教科科目群	音楽A	1前・後		1			○		1						
	音楽B	1前・後		1			○								兼4
	音楽C	1前・後		1			○								兼4
	音楽D	1前・後		1			○								兼4
	音楽E	1前・後		1			○								兼5
	音楽F	1前・後		1			○		1						兼1
	図画工作A	1前		1			○		1						
	図画工作B	1後		1			○								兼1
	体育A	1前		1			○		1						
	体育B	1後		1			○		2						
	生活	2後		2		○									兼2
	国語	2前		2		○									兼1
	算数	2後		2		○									兼1
	音楽表現の指導法	3前		2		○			1						
	造形表現の指導法	3前		2		○			1						
	身体活動の指導法	3前		2		○			1						
	身体表現の指導法	3前		2		○			1						
小計 (17科目)	—	0	24	0	—				4	0	0	0	0	兼10	
コミュニケーション形成科目群	地域社会論	3前		2		○				1					
	国際保育事情	3後		2		○				1					
	共生教育論	3前		2		○			1						
	社会保障論	2後		2		○				1					
	低所得者世帯支援論	3後		2		○				1					
	貧困と現代の家族	3前		2		○				1					
	保育マネジメント論	3後		2		○			1						
	身体福祉論	3前		2		○									兼1
	身体福祉指導論	3後		2		○									兼1
	ハビリテーション論	3後		2		○			1						
小計 (10科目)	—	0	20	0	—				2	3	0	0	0	兼1	

教 育 課 程 等 の 概 要

(人間科学部保育子ども学科)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
演習	保育子ども演習Ⅰ	3前	2				○		8	3					
	保育子ども演習Ⅱ	3後	2				○		8	3					
	保育子ども演習Ⅲ	4前	2				○		8	3					
	保育子ども演習Ⅳ	4後	2				○		8	3					
	小計(4科目)	—	8	0	0	—			8	3	0	0	0	0	
実習	教育実習Ⅰ	2前		1				○	1	3					兼1
	教育実習Ⅱ	3後		2				○	1	3					兼1
	教育実習Ⅲ	4前		2				○	1	3					兼1
	教育実習指導Ⅰ	1後		1		○				3					兼1
	教育実習指導Ⅱ	3後		1		○				3					兼1
	教育実習指導Ⅲ	4前		1		○				3					兼1
	保育実習ⅠA(保育所)	2後		2				○		3	2				
	保育実習ⅠB(施設)	3前		2				○	1	2	2				兼1
	保育実習Ⅱ(保育所)	4前		2				○		3	2				
	保育実習Ⅲ(施設)	4前		2				○	1	2	2				兼1
	保育実習指導ⅠA	2後		1				○		3	2				
	保育実習指導ⅠB	3前		1				○	1	2	2				兼1
	保育実習指導Ⅱ	3前		1				○		3	2				
	保育実習指導Ⅲ	4前		1				○	1	2	2				兼1
	教職実践演習	4後		2				○	2	1					
小計(15科目)	—	0	22	0	—			3	5	2	0	0	兼2		
合計(215科目)		—	62	297	0	—			9	8	2	0	0	兼96	
学位又は称号		学士(人間科学)			学位又は学科の分野			教育学・保育学関係、社会学・社会福祉学関係							
卒業要件及び履修方法								授業期間等							
<全学共通科目> 必修26単位、選択必修2単位 小計28単位。 <専門教育科目> 学部共通科目 必修8単位、選択必修4単位 小計12単位。 学科基礎科目 必修16単位。 学科専門科目 必修12単位、選択必修6単位、選択24単位、小計42単位。 <自由選択科目> 選択26単位。 卒業要件単位数 124単位。 (履修科目の登録の上限：22単位(半期))								1学年の学期区分			2学期				
								1学期の授業期間			15週				
								1時限の授業時間			90分				

— 目 次 —

- I. 設置の趣旨及び必要性
- II. 各学部・学科の特色
 1. 人間科学部人間科学科
 - (1) 教育研究上の目的及び特色
 - ①教育研究の対象とする学問分野
 - ②育成する人材と卒業後の進路
 - ③研究・社会貢献の機能と特色
 - (2) 学科の名称及び学位の名称
 - (3) 教育課程の編成の考え方及び特色
 - (4) 教員組織編制の考え方および特色
 - (5) 教育方法、履修指導方法及び卒業要件
 - ①教育方法及び履修指導方法
 - ②卒業要件
 2. 人間科学部保育子ども学科
 - (1) 教育研究上の目的及び特色
 - ①教育研究対象とする学問分野
 - ②育成する人材と卒業後の進路
 - ③研究・社会貢献の機能と特色
 - (2) 学科の名称及び学位の名称
 - (3) 教育課程の編成の考え方及び特色
 - (4) 教員組織編制の考え方および特色
 - (5) 教育方法、履修指導方法及び卒業要件
 - ①教育方法及び履修指導方法
 - ②卒業要件
- III. 施設、設備等の整備計画
 1. 校地、運動場の整備計画
 2. 校舎等施設の整備計画
 3. 図書等の資料及び図書館の整備計画
- IV. 入学者選抜の概要
 1. 入学者受け容れの基本方針
 2. 募集人員
 3. 選抜方法
 4. 学生確保の見通し

V. 企業実習及び海外研修の具体的計画

1. 企業実習
2. 海外研修

VI. 管理運営

1. 管理運営の概要
2. 教授会及び関連委員会

VII. 自己点検・評価

1. 基本方針
2. 実施体制
3. 実施方法
4. 評価項目
5. 結果の活用及び公表

VIII. 情報の提供

1. 実施方法
2. 実施提供項目

IX. 授業内容方法の改善を図るための組織的な取組

1. 基本方針
2. 実施体制
3. 具体的対応

設置の趣旨

I. 設置の趣旨及び必要性

1989（平成元）年4月に創設された東洋英和女学院大学は、2009年3月をもって開学から20年を迎える。そもそも本学は、1884（明治17）年にカナダ・メソジスト教会の宣教師M.J.カートメル女史によって東京・六本木に設立された学校法人東洋英和女学院を母体とする。同女学院はいまだ封建制度が社会の隅々に残滓する明治前期にあつて、いち早く女性の社会進出の重要性に着目し、キリスト教精神をもって女子教育を実践してきた。その意味では女子教育のパイオニア的存在と自負している。とくに幼児教育のための保母養成に力を注ぎ、この分野では多くの人材を輩出し、日本社会に貢献する実績を示してきている。

本学は、このような本学院の教育理念、すなわち「敬神奉仕」の精神による豊かな人間形成という伝統を継承しつつ、21世紀にふさわしい社会性と国際性あふれる女性の育成を目的として、20年前に人文学部「人間科学科」、「社会科学科」の一学部二学科から成る4年制大学として横浜・緑区の地に創設された。人間科学科は、科学技術の発達、経済の高度成長、少子高齢化、価値観の多様化など社会変化が著しい状況を直視し、現実的かつ多角的な視点に基づく人間理解をもって、社会教育、社会心理、福祉、カウンセリング等の諸分野で力を発揮できる女性の育成を目的とした。一方、社会科学科は、国際化・情報化時代に対応し、これまでの女子大では必ずしも重視されてこなかった現代の政治、経済、国際関係、地域研究の4分野に関する幅広い知識と柔軟な発想と高度な語学力をもって、日本社会ばかりでなく、国際社会でも活躍できる女性の育成を目的とした。

1989（平成元）年に開学後、1993（平成5）年に、六本木キャンパスに夜間大学院を新設、1995（同7）年、人文学部を廃し、人間科学部と社会科学部の2学部に変更、1997（同9）年、短期大学部の学生募集を停止し、生涯学習センターを新設、2001（同13）年、社会科学部を国際社会学部に名称変更するなど、さまざまな改革を実行してきた。2009年度現在の大学は、人間科学部（人間科学科・人間福祉学科）と国際社会学部（国際社会学科）の2学部3学科構成となっている。

このように、これまで人文・社会科学系の2学部3学科を有する大学として歩んできたが、これまで以上に相互に教育研究機能を補完し、学術分野を超えた教育研究を行い、より一層の地域・社会貢献を実現する体制を整えるとともに、国際化、グローバル化、市民レベルでの交流の活発化、地域・文明間の対立の激化、情報化、ネットワーク化、社会の流動化、価値観の多様化、階層化（格差拡大）、少子高齢化、個人主義化、ストレス社会化などの社会情勢に対応し、時代のニーズを的確に捉えると同時に、本学の建学の理念を堅持しながら、更なる魅力を洗練化できる2学部4学科への改編を断行することにした。

この改編はキリスト教精神による豊かな人間形成という伝統を継承しつつ、21世紀にふさわしい社会性と国際性あふれる女性の育成を目的とする本大学の理念と目的をより充実

した形で実現するために行うものであり、総合的かつ深い人間理解をもち、教育、福祉、カウンセリングの諸分野で力を発揮できる女性の育成を目指し、成果をあげてきた人間科学科と人間福祉学科の 2 学科を、人間科学科と保育子ども学科の 2 学科に変更するものである。

人間科学科は、従来の総合的・多面的な人間理解を目指す方向をより発展させ、学際的連携によるカリキュラムの充実と心理学分野の拡充を行い、一般企業をはじめ、病院、学校、企業などでのカウンセリングの分野、教育分野で力を発揮できる女性の育成を目指すものである。

一方、保育子ども学科は、現代日本の少子化・幼保一元化に対応させるべく、人間科学科の幼児教育領域（保育子ども専攻）と人間福祉学科の児童福祉領域（保育士養成課程）とを合流・発展させ、保育のスペシャリストを養成する。

【資料 I 学部学科再編イメージ】

Ⅱ. 学部学科の特色

1.人間科学部人間科学科

(1) 教育研究上の目的及び特色

人間科学科は、心理学・社会学・教育学・宗教学を基礎にして、複雑でさまざまな側面を持つ人間のこころや行動について、総合的に理解することを目指し、人間についてのさまざまな学びにより、自己と他者への深い理解と洞察を身につけることで、社会的寛容性や共感性を高め、家庭・学校・地域・社会において積極的に貢献できる主体的な女性の育成を目的とする。人間についての基礎的な知識を踏まえ、確実な研究手法や分析力・語学力を身につけ、さまざまなテーマに学際的・多面的にアプローチしていくのが人間科学科の学びの特色である。

①教育研究の対象とする学問分野

人間科学科は、人間のこころや行動について、多面的・総合的にアプローチし、自他の理解と尊重を深めることを目指しており、教育研究の対象とする分野を心理学、社会学、教育学、宗教学で構成する。

○心理学分野

心理学分野は、臨床心理・社会心理・基礎心理学などのさまざまな心理学の科目からなり、人間関係が原因で深い悩みを抱えたり、あるいは心に傷を負ったりする場合の解決方法・援助方法、人間の社会的行動の解明と予測などに関する教育、研究を行う。

○社会学分野

社会学分野は、家族・地域共同体・都市など人間の集合体のありよう、人々の考え方の階層的・文化的差異や少子高齢社会におけるさまざまな社会問題、社会調査やフィールド・ワークなどの教育、研究を行う。

○教育学分野

教育学分野は、人間の重要な営みである教育の意味、生涯にわたる教育活動や社会教育活動、世界の学校制度の比較、日本の教育システムのメリットとデメリットなどについての教育、研究を行う。

○宗教学分野

宗教学分野は、キリスト教学を中心に、人間にとっての宗教の意義・意味、宗教美術・宗教文化、宗教倫理、死生観などに関する教育、研究を行う。

②育成する人材と卒業後の進路

人間についての幅広く多面的な知識とアプローチ、自他への思いやりを身につけた教養人の育成を目指しており、一般企業の総合職・一般職、学校、病院、企業などの心理カウンセラーや、各種企業の広報・企画・人事、さらにマスコミ・出版・公務員・中高教諭（社会・公民）など、卒業後は幅広い分野での活躍が期待される。

③研究・社会貢献の機能と特色

本学ではこれまで学科を越えた研究体制づくりを積極的に推進してきた。人間科学科では、従来通り、心理学、社会学、教育学、宗教学の各分野を専門とする教員で構成されるため、より一層教員同士の連携が可能となる。また、より広い範囲での連携、共同研究を推進することが可能となる。

(2) 学科の名称及び学位の名称

人間科学科は、1学部2学科以来、科学技術の発達、経済の高度成長、少子高齢化、価値観の多様化など社会変化が著しい状況を直視し、現実的かつ多角的な視点に基づく人間理解をもって、社会教育、社会心理、福祉、カウンセリング等の諸分野で力を発揮できる女性の育成を目的としてきた。心理学・社会学・教育学・宗教学といった人間についてのアプローチを身につけ、人間存在を多面的に理解するという方向性は変わらないことから、従来通りの名称・学位とする。

人間科学科 : Department of Human Sciences
学士（人間科学） : Bachelor of Arts in Human Sciences

(3) 教育課程の編成の考え方及び特色

①基本的な考え方

東洋英和女学院大学の基本理念を維持し、教育課程を「全学共通科目」および「専門教育科目」とし、「専門教育科目」を「学部共通科目」、「学科基礎科目」、「学科共通科目」、「学科専門科目」に分類し、相互に連携する体系的な4年間の教育課程を編成する。

「全学共通科目」は、中央教育審議会の答申をふまえ、教養教育を重視して編成しており、豊かな人間性・自主性・創造性の涵養のため、「キリスト教学」、「女性・キャリア・福祉・健康」、「数理・コンピュータ」、「基礎講座」、「基礎英語群」、「選択英語群」、「第2外国語群」から構成している。

「全学共通科目」による教養教育と併せて、人間理解のための基本的な視点を「学部共通科目」で学び、人間探求のための基礎を「学科基礎科目」で身につけさせ、「基礎心理学科目」、「人間科学研究法」、「専門英語」、「古典語」からなる「学科共通科目」で、人間探求のためのアプローチや方法、研究手法を習得させる。その上で、哲学・宗教学・社会学などからさまざまな人間を捉える「総合人間学コース科目群」と、心理学をより深く学び、心理学的な理解・分析・支援・援助力を高める「臨床心理・社会心理コース科目群」に二分されている「学科専門科目」を学ぶことにより、さらに人間探求を深めていく。それらの学びは、3・4年次の専門演習・4年次の卒業研究により一定水準の研究成果として結実させる。人間についてのさまざまな姿を学科専門科目の学びを通じて理解することで、自他の

理解と支援・援助が可能になる。また、そのことで社会的寛容性を高め、思いやりある女性として、家庭・学校・地域・社会で積極的に貢献できる人材の育成を目指す。

②具体的な編成方針

1・2年次に、「キリスト教学」、「女性・キャリア・福祉・健康」、「数理・統計」、「情報・コンピュータ」、「基礎講座」、「英語・外国語」の科目から成る「全学共通科目」（最低卒業要件 28 単位）を履修することで、キリスト教精神に基づいた人間性の涵養、表現力、読解力、分析力など、大学生にふさわしい人格的基礎、問題解決のための多面的な思考力を身につける。並行して、1 年次より、人間理解のための基本的な視点を「学部共通科目」（最低卒業要件 12 単位）である「社会学概論」「教育学概論」「心理学概論」「宗教学概論」で学び、さらに、1・2年次を中心にして、「学科基礎科目」（最低卒業要件 12 単位）として、人間科学を学ぶ上での知的前提を確認する「知の構築講座」、少人数演習の「フレッシュマンセミナー」「基礎演習」、実証的分析力を高める「統計学」により、人間探求のための基礎を身につける。2 年次以降では、「基礎心理学科目」、「人間科学研究法」、「専門英語」、「古典語」の諸科目からなる「学科共通科目」（最低卒業要件 22 単位）で、人間探求のための具体的アプローチや方法を習得させる。その上で、哲学・宗教学・社会学などからさまざまに人間をとらえる「総合人間学コース科目群」と、心理学をより深く学び、心理学的な理解・分析・支援・援助力を高める「臨床心理・社会心理コース科目群」に二分されている学科専門科目（最低卒業要件 22 単位）に関心に応じて選択的に学ぶことにより、さらに人間探求を深めていく。それらの学びは、3・4 年次の専門演習・卒業研究により一定水準の研究成果として結実させる。

なお、専門科目をより多く学びたい学生はもちろん、学芸員資格、司書資格、日本語教育資格、教職などの資格取得を目指す学生や、全学共通科目を幅広く取得したい学生、語学を集中して学びたい学生などの多様なニーズに応えるために、教育課程全体から自由に選択（20 単位）することが可能である。

(4) 教育組織編制の考え方及び特色

人間科学科が教育研究対象とする分野は、心理学、社会学、教育学、宗教学であり、人間についての幅広い学問領域をカバーしている。人間科学科の教員 24 名は、これらの分野において、本学の教育、研究、社会貢献に対する理念を実践してきた経験のある教員である。また、各自の専門領域とその学際的境界領域での研究にも積極的に取り組んできた。これらの教員により組織された人間科学科は、その理念となる「人間についての総合的・多面的・複眼的理解」に関する教育研究に最適な体制となっている。

なお、学位の保有状況は博士 9 名、修士 14 名、学士 1 名であり、人間科学を教授するのに十分な教員により構成している。

また、教員の年齢構成は 2014 年 3 月の時点で、70 歳以上 2 名、65～69 歳 2 名、60～64 歳 7 名、50～59 歳 11 名、40～49 歳 2 名となっている。

(5) 教育方法、履修指導方法及び卒業要件

①教育方法及び履修指導方法

○アドバイザー制度による4年間を通じた個別指導

1年次はフレッシュマンセミナー、2年次は基礎演習、3・4年次は演習の教員がアドバイザーとなり、履修相談、学習相談、就職相談など各種相談や卒業研究に向けて、学生一人一人に適した個別指導を行う。1年次の「フレッシュマンセミナー」、2年次の「基礎演習」、3・4年次の「人間論演習」、「卒業研究」など、各種ゼミナール（演習）は、1・2年次のゼミナールが原則20名以内、3・4年次のゼミナールは原則15名以内と少人数指導を徹底している。

○関心・志向に応じた柔軟な履修ができる教育システム

学生が、それぞれの関心や志向に応じて、全学共通科目、他学部他学科専攻を含む専門教育科目、単位互換科目、その他認定科目、資格課程科目を柔軟に履修できるように、「自由選択」として20単位を設定し、学生の主体的な履修を可能にしている。

○高度なスキルと情報倫理を修得させる情報処理教育

情報・コンピュータ科目では、専門の学習や卒業後も社会で必要とされるスキルを身につけると同時に、コンピューターリテラシーやネチケットなど、情報倫理に重点を置き、情報に振り回されず、情報を使いこなせるリテラシーを学ぶ。

○キリスト教・教養科目を3・4年次にも学び、豊かな人間性を育む

全学共通科目は、豊かな人間性・自主性・創造性の涵養に留意して配置されており、キリスト教、女性・キャリア・福祉・健康、数理・統計、情報・コンピュータ、基礎講座、基礎英語群、選択英語群、第2外国語群に分類され、語学、情報収集力、論理性・思考力といった専門教育の基盤づくりをすると同時に、女性・市民・生活者としての生涯教育の礎として3・4年次に広く学ぶことができる。

○多様化する学生に対応した教育

能力別・習熟度別の語学クラス編成、日本史・西洋史・近代史の復習を兼ねる基礎講座「歴史A～B」科目、数的処理・数学を基礎から学び直す「数学リテラシー」科目などを設置し、基礎学力に自信のない学生に対応するとともに、上級者には高度な内容のクラスを用意している。

○早期からのキャリア教育

全学共通科目の中に必修科目として「女性学」「キャリア設計」を置き、自らの人生設計

と、現代社会で能力発揮できるキャリア育成の必要性を自覚させ、3・4年次の専門の学びへの動機づけを行う。

○初年次教育の重視

1年次の必修科目、「知の構築講座」「日本語表現」「フレッシュマンセミナー」を連動させて、「論理的に考える」「魅力的に書く」「効率よくまとめる」「他者にわかるように伝える」などの基礎的なスキルを修得させ、深く学ぶための基礎学力を再構築する。

○実習・調査系科目による考え・分析するための訓練の重視

「心理学実験演習」「社会調査演習」などの実習・調査系科目を複数設置し、実験・調査の実施と分析を通して、人間理解に迫ることのできる知識と技術を体験的に修得させ、自ら調査し研究する主体的な姿勢を涵養する。

○緩やかなコース・履修モデルによる学習目標の明確化

総合的・多面的な人間理解を目指す人間科学科ではあるが、人間のさまざまな側面を学問領域の枠を超えてアプローチしていく学びと、心理学に焦点を絞って総合的な人間理解を求める学び（心理専門職を目指す学び）の2つの方向がある。そこで、それぞれを履修モデルとして学生に提示し、2年次以降の専門の学びのモデルとすることで、学習目標の明確化を図っている。

②卒業要件

卒業要件単位は、4学科とも124単位以上とする。また、より効果的な学習を可能とするために、原則として、年間44単位（半期22単位）の履修制限を設ける。

科目区分		必要単位数	
全学共通科目		28（必修26、選択必修2）	
専門教育科目	学部共通科目	12（必修8、選択必修4）	
	学科基礎科目	12（必修8、選択必修4）	
	学科共通科目	22（必修2、選択必修10、選択10）	
	学科専門科目	30（必修4、選択必修4、選択22）	
卒業要件単位数		124	

<履修モデル>

将来の進路として、大学院進学、一般企業・出版・公務員・中学校・高等学校教諭を想定し、心理学・教育学・宗教学・社会学・哲学などからさまざまに人間をとらえ、他者に対する思いやりと自己の生き方についてのしっかりしたビジョンを抱き、社会のさまざま

な分野で主体的に活躍・貢献できる積極的な女性を育成する「総合人間コース」を履修モデルの一つとして設定している。

また、将来の進路として、大学院進学、心理・教育カウンセラー、一般企業の企画・人事・マーケティング、教員・公務員（心理職）を想定し、心理学をより深く学び、心理学的な理解・分析・支援・援助力を高める「臨床心理・社会心理コース」を履修モデルの一つとして設定している。

【資料Ⅱ-1-1】「総合人間学コース」の履修モデル

【資料Ⅱ-1-2】「臨床心理・社会心理コース」の履修モデル

【資料Ⅱ-1-3】大学院進学者のための履修モデル

【資料Ⅱ-1-4】教職希望者のための履修モデル

【資料Ⅱ-1-5】中学校教諭 1 種（社会）免許課程科目

高等学校教諭 1 種（公民）免許課程科目

2.人間科学部保育子ども学科

(1) 教育研究上の目的及び特色

保育子ども学科は、子どものためのケアと教育についての専門性を身につけた保育者養成を目指す。キリスト教学校の伝統と理念、幅広い教養教育による総合的な人間力を身につけ、保育の理念と実践に関する理論を学び、幼稚園教諭（1種免許）、保育士資格にふさわしい基礎技能や教育・保育方法と援助技術を確実に修得する。さらに、児童福祉に関する学びを通じて、子どもと家族を支援する家庭・地域・コミュニティ再形成の視点を培っていくことで、21世紀にふさわしい、幅広い視野と教養、豊かな専門性をもった幼児教育者・保育者の養成を目指す。

①教育研究の対象とする学問分野

保育子ども学科は、子どものためのケアと教育についての専門性を身につけた保育者要請を目指すとともに、人間のこころや行動について、多面的・総合的にアプローチし、自他の理解と尊重を深めることを目指しており、教育研究の対象とする分野を幼児教育学、保育学、教育学、児童福祉学で構成する。

○幼児教育学分野

幼児教育学分野は、幼児を対象とした幼稚園・保育所・家庭での教育的試みについて、幼児の発達の側面、教育の内容・方法、基礎科目などに関する教育、研究を行う。

○保育学分野

保育学分野は、幼児の心身の正常な発育を目的として、幼稚園・保育所・託児所などで行われる養護を含んだ教育作用について教育、研究を行う。

○教育学分野

教育学分野は、人間の重要な営みである教育の意味、生涯にわたる教育活動や社会教育活動、世界の学校制度の比較、日本の教育システムのメリットとデメリットなどについての教育、研究を行う。

○児童福祉学

児童福祉学分野は、乳幼児、児童、障がい児を中心とした社会的弱者の福祉の増進と権利の擁護、及びそのための援助の方法、技術また行政政策、社会的基盤と構造に関する教育、研究を行う。

②育成する人材と卒業後の進路

人間についての幅広く多面的な知識、実践的省察力を身につけた保育者、地域のコミュニティ形成に寄与できる保育者の育成を目指しており、幼稚園教諭、保育士、障害児施設の教職員はもとより、各種企業の福利厚生担当、さらに幼児関連企業や公務員など、卒業後は幅広い分野での活躍が期待される。

③研究・社会貢献の機能と特色

本学ではこれまで学科を越えた研究体制づくりを積極的に推進してきた。保育子ども学科では、幼児教育学、保育学、教育学、福祉学など子どもの教育・福祉についての各分野を専門とする教員が一学科にまとまるため、より一層教員同士の連携が可能となる。また、特徴をもった児童の支援教育、特徴をもった児童と健常児との積極的交流や幼保一元化などより広い範囲での連携、共同研究を推進することが可能となる。

(2) 学科の名称及び学位の名称

保育子ども学科は、現実的かつ多角的な視点に基づく人間理解をもって、社会教育、社会心理、福祉、カウンセリング等の諸分野で力を発揮できる女性の育成を目的とした人間科学科の中にあって、保育者としての専門性を磨き実践的な保育者の養成を目指してきた保育子ども専攻と、人間ひとりひとりの自己実現と共生を可能にする質の高い福祉社会の構築に貢献できる人材を育成することを目的とした人間福祉学科とを統合し、子どものためのケアと教育についての専門性を身につけた保育者養成を目指す新学科とすることから、以下の名称と学位をもつ学科とする。

保育子ども科 : Department of Childhood Care and Education
学士 (人間科学) : Bachelor of Arts in Human Sciences

(3) 教育課程の編成の考え方及び特色

①基本的な考え方

東洋英和女学院大学の基本理念を維持し、教育課程を「全学共通科目」および「専門教育科目」とし、「専門教育科目」を「学部共通科目」、「学科基礎科目」、「学科専門科目」に分類し、相互に連携する体系的な4年間の教育課程を編成する。

「全学共通科目」は、中央教育審議会の答申をふまえ、教養教育を重視して編成しており、豊かな人間性・自主性・創造性の涵養のため、「キリスト教学」、「女性・キャリア・福祉・健康」、「数理・コンピュータ」、「基礎講座」、「基礎英語群」、「選択英語群」、「第2外国語群」から構成している。

「全学共通科目」による教養教育の土台の上に、「学部共通科目」では、子どもおよび人間理解のための幅広い基本的なものの見方や考え方を学び、総合的な人間力を培う。「学科基礎科目」で保育の理念と実践に関する基礎理論を学び、「学科専門教育科目」では、幼稚園教諭1種免許取得者及び保育士の資格にふさわしい専門的・実践的な保育の学問を学ぶ。そのために、学科専門教育科目は、建学の精神に即した独自の子どもや人間形成の価値観の上に、実践知技法を学ぶ「保育子ども基幹科目」、「本質・目的の理解科目群」、「対象の理解科目群」、「内容・方法の科目群」、「基礎教科科目群」、「コミュニティ形成科目群」、「演

習]、「実習」に分かれ、それらを通じて、幅広い視野と教養、豊かな専門性をもった幼児教育者・保育者、地域のコミュニティ形成に寄与できる保育者の養成を目指す。

【資料Ⅱ-2-1】幼稚園教諭1種免許課程科目

【資料Ⅱ-2-2】保育士資格課程科目

②具体的な編成方針

1・2年次に、「キリスト教学」、「女性・キャリア・福祉・健康」、「数理・統計」、「情報・コンピュータ」、「基礎講座」、「英語・外国語」の科目から成る「全学共通科目」（最低卒業要件28単位）を履修することで、キリスト教精神に基づいた人間性の涵養、表現力、読解力、分析力など、大学生にふさわしい人格的基礎、問題解決のための多面的な思考力を身につける。並行して、1年次より、子どもおよび人間理解のための基本的な視点を「学部共通科目」（最低卒業要件12単位）である「社会学概論」「教育学概論」「心理学概論」「宗教学概論」で学ぶ。また、1・2年次に、キリスト教保育と児童福祉の理念と実践を、「学科基礎科目」（最低卒業要件16単位）である「保育子ども特論」「乳幼児教育原理」「児童福祉論」「特別支援保育論」、「キリスト教人間形成論」、「キリスト教保育」、「地域子育て支援論」、「フィールド・ワーク」「サービス・ラーニング」などで身につけ、本学の独自の保育者養成をめざす。また、主として2年次以降、専門教育科目のそれぞれの学習によって、幼稚園教諭1種免許、保育士の資格に応しい専門的な・実践的な教育・保育方法と援助技術を修得する。「教職の理解」や「保育者論」等を通して、保育の本質や目的を理解し、「乳幼児の心理と発達」や「教育相談」等を通して保育の対象理解を深め、「保育内容総論」や「保育内容各論」等によって保育の内容を具体的に学び、「特別支援保育方法論」や「保育方法論」等を通して保育の方法を修得する。また、「音楽」、「図画工作」、「体育」、「表現の指導法」等を通して、保育者としての基礎技能を確実に修得する。「コミュニティ形成科目群」では、「共生教育論」や「低所得者世帯支援論」等の修得を通して子どもの支援と地域の支援に貢献できる保育者養成を目指す。3・4年次の「保育子ども演習」（Ⅰ～Ⅳ、必修）によって学んだ知識を発表したり、論文にまとめたりする作業によって、生きた実践知となるように訓練し、「教育実習」や「保育実習」等を通して、保育実践の省察力を備えた保育者のスペシャリストを養成する（「学科専門科目の最低卒業要件は42単位」）。

なお、実習については、「教育実習指導」「教育実習」「保育実習指導」「保育実習」「教職実践演習」を1～4年に適正に配置し、きめ細かな指導を行うと同時に、他の科目の履修の妨げにならないように、実施時期についても配慮を行っている。

また、教育・福祉専門科目をより多く学びたい学生はもちろん、学芸員資格、司書資格、日本語教育資格などの資格取得を目指す学生や、全学共通科目を幅広く取得したい学生、語学を集中して学びたい学生などの多様なニーズに応えるために、教育課程全体から自由に選択（20単位）することが可能である。

(4) 教員組織編成の考え方及び特色

保育子ども学科が教育研究対象とする分野は、幼児教育学、保育学、教育学、福祉学であり、子どもの教育・福祉についての幅広い実践領域をカバーしている。保育子ども学科の教員 19 名は、既存の人間科学科保育子ども専攻、人間福祉学科で大学の教育、研究、社会貢献に対する理念を実践してきた経験のある教員である。また、各自の専門領域とその学際的境界領域での基礎・実践的研究にも積極的に取り組んできた。これらの教員により組織された保育子ども学科は、その理念となる「人間についての幅広く多面的な知識、実践的省察力を身につけた保育者の育成」に関する教育研究に最適な体制となっている。

なお、学位の保有状況は博士 2 名、修士 17 名であり、幼児教育、児童福祉を教授するのに十分な教員により構成している。

また、教員の年齢構成は 2014 年 3 月の時点で、70 歳以上 1 名、65～69 歳 3 名、60～64 歳 4 名、50～59 歳 7 名、40～49 歳 4 名となっている。

(5) 教育方法、履修指導方法及び卒業要件

①教育方法及び履修指導方法

○アドバイザー制度による 4 年間を通じた個別指導

1 年次はフレッシュマンセミナー、2 年次は基礎演習、3・4 年次は演習の教員がアドバイザーとなり、履修相談、学習相談、就職相談など各種相談や卒業研究に向けて、学生一人一人に適した個別指導を行う。1 年次の「フレッシュマンセミナー」、2 年次の「基礎演習」、3・4 年次の「保育子ども演習」など、各種ゼミナールは、1・2 年次のゼミナールが原則 20 名以内、3・4 年次のゼミナールは原則 15 名以内と少人数指導を徹底している。

○関心・志向に応じた柔軟な履修のできる教育システム

学生が、それぞれの関心や志向に応じて、全学共通科目、他学部他学科専攻を含む専門教育科目、単位互換科目、その他認定科目、資格課程科目を柔軟に履修できるように、「自由選択科目」として 20 単位を設定し、学生の主体的な履修を可能にしている。

○高度なスキルと情報倫理を修得させる情報処理教育

情報・コンピュータ科目では、専門の学習や卒業後も社会で必要とされるスキルを身につけると同時に、コンピューターリテラシーやネチケットなど、情報倫理に重点を置き、情報に振り回されず、情報を使いこなせるリテラシーを学ぶ。

○キリスト教・教養科目を 3・4 年次にも学び、豊かな人間性を育む

全学共通科目は、豊かな人間性・自主性・創造性の涵養に留意して配置されており、キリスト教、女性・キャリア・福祉・健康、数理・統計、情報・コンピュータ、基礎講座、基礎英語群、選択英語群、第 2 外国語群に分類され、語学、情報収集力、論理性・思考力といった専門教育の基盤づくりをすると同時に、女性・市民・生活者としての生涯教育の礎とし

て3・4年次に広く学ぶことができる。

○多様化する学生に対応した教育

能力別・習熟度別の語学クラス編成、日本史・西洋史・近代史の復習を兼ねる基礎講座「歴史A～B」科目、数的処理・数学を基礎から学び直す「数学リテラシー」科目などを設置し、基礎学力に自信のない学生に対応するとともに、上級者には高度な内容のクラスを用意している。

○早期からのキャリア教育

全学共通科目の中に必修科目として「女性学」「キャリア設計」を置き、自らの人生設計と、現代社会で能力発揮できるキャリア育成の必要性を自覚させ、3・4年次の専門の学びへの動機づけを行う。

○新しい「福祉」と「教育」の統合による4年間での一貫した保育者養成

保育者を「福祉」と「教育」の視点を持った専門職と位置づけ、1年次から保育の理念を「保育子ども序論」、「乳幼児教育原理」「社会福祉原論」などの学びで修得させ、2年時以降の学習につなげる。

○経験・省察・連携による新しい学習形態

ボランティア活動を自己と他者のまなざしにより深めていく「サービス・ラーニング」やさまざまな子どもの現場を体験する「フィールド・ワーク」などの経験・省察・連携による新しい学習形態を通じ、幅広い視点をもった保育者の育成を目指す。

②卒業要件

卒業要件単位は、4学科とも124単位以上とする。また、より効果的な学習を可能とするために、原則として、年間44単位（半期22単位）の履修制限を設ける。

科目区分		必要単位数	
全学共通科目		28（必修26、選択必修2）	
専門教育科目	学部共通科目	12（必修8、選択必修4）	
	学科基礎科目	16（必修〇、選択必修〇）	
	学科専門科目	42（必修〇、選択必修〇、選択〇）	
卒業要件単位数		124	

<履修モデル>

キリスト教保育に基づき、幅広い教養と保育実践の省察力を備え、地域の子育てコミュニティ形成に寄与できる保育のスペシャリストを養成する

取得資格 幼稚園教諭 1 種免許、保育士資格

将来の進路 幼稚園教諭、保育士、各種児童施設の教諭・公務員

【資料Ⅱ-2-3】幼稚園教諭 1 種免許、保育士資格の両方を取得し、認定こども園をはじめとする教育・保育現場でのスペシャリストを目指す。

【資料Ⅱ-2-4】幼稚園教諭 1 種免許を取得し、主として幼稚園教諭として、子どもたちの教育・能力開発に貢献する保育者を目指す

【資料Ⅱ-2-5】保育士資格を取得し、主として保育所、養護施設、障害児施設などで子どもたちのケアにあたる保育者を目指す。

Ⅲ. 施設、設備等の整備計画

1.校地、運動場の整備計画

校地は約 166,397 m²であり、教育研究に十分な面積を有している。運動場施設としては、陸上競技用グラウンド、ゴルフ練習場、屋内プールを備えたアクア・エクササイズ・センター、体育館、夜間照明付きテニスコートを併設し、スポーツ・フィットネスを通じた積極的な健康増進・体づくりを奨励し、それに応じた施設の整備を毎年行っている。

2.校舎等施設の整備計画

校舎面積は、35,247 m²であり、教育研究に十分な面積を有している。なお、校舎については、メンテナンスも開学以来一貫して良好に保たれており、良い状態を維持している。コンピュータールーム、LL 教室、ミュージックラボ、視聴覚教室などの整備はもちろん、自習室、学生ホールなどの学生の居場所の確保・拡充を行っている。

バリアフリーについては、スロープ、車椅子のまま階段を昇降できる設備などを備えている。また、情報環境については、急激なスピードで進む情報化に対応するべく、マルチメディアの補助金等も活用しつつ、LAN などの環境整備を進めている。

3.図書等の資料及び図書館の整備計画

2008（平成 20）年 5 月 1 日現在、大学図書館の蔵書数は約 23 万冊、内洋書 27%、大学図書館の年間受入冊数は連続増加となっている。図書収容能力は電動書架を含め 310,000 冊である。

蔵書は人文・社会科学系の資料が中心であり、収集の中核をなしている。また従来からキリスト教関連資料、保育・幼児教育関連資料などに特徴がある。

大学図書館の建物は総延面積 5422.8 m²、鉄筋コンクリート造、地上 2 階地下 2 階である。閲覧席数は 455 席、収容定員に対し、19.5%であり、基準値を上回っている。この外にグループ学習室 4 部屋（計 39 席）、研究個室 2 部屋（2 席）、対面朗読室 1 部屋（2 席）、マイクロ資料室および定員 60 名のミニホールなどを有する。また障害者用の車椅子キャレル、トイレなどを配備しバリアフリーに努めている。

今後とも人文・社会科学系の資料をさらに充実させていく。また、専門雑誌は電子化の動きも見据えながら、教育・研究の充実のためにできるだけ拡充を続けていく。

IV. 入学者選抜の概要

1.入学者受け入れの基本方針

本学は、ミッション系女子大として、時代にふさわしい社会性と国際性あふれる女性の育成を目的とし、深い専門性と幅広い教養、豊かな人間性を育むことを重要視してきた。このような教育展開を行ううえで、基礎学力だけではなく、学生の目的意識、積極性、コミュニケーション能力を重視し、個性豊かで多彩な能力を持つ学生を受け入れることを基本方針とする。

このため、人間科学科、保育子ども学科ともに、基礎学力を問う一般入試（スカラシップ入試も含む）とセンター利用入試に加え、推薦入試（指定校、公募制）などの学力に偏重しない選抜方法を実施し、多様な学生を受け入れる。

なお、大学に入学できる者は、学校教育法第 90 条の規定に従い、高等学校、中等教育学校を卒業した者若しくは通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者又は学校教育法施行規則第 150 条（昭和 22 年文部省令第 11 号）に定められている者とする。

2.募集人員

各学科の募集人員は以下の通りとする。

学部・学科名	入学定員	一般入試	センター 利用入試	推薦入試
人間科学科	160人	86人	15人	59人
保育子ども学科	100人	45人	6人	49人

3.選抜方法

学生の募集は、学科単位で行い、大学入試センターを利用する入試、独自の学力検査による一般入試のほか、調査書、面接や小論文でその資質や意欲、適性、可能性を評価する推薦入試制度を実施する。

なお、入学者選抜の実施に当たっては、従来通り、大学設置基準第 2 条の 3 及び大学入学者選抜実施要項に従い、その準備から実施、合格判定に至るまで、公正かつ妥当な方法により行う。

○一般入試

人文・社会科学系分野を習得するために必要な基礎学力を判定するため、学力検査を実施する。

○センター利用入試

人文・社会科学系分野を修得するために必要な基礎学力を判定するため、大学入試センター試験を活用しその基礎学力を検査する。

○推薦入試

学力検査を免除し、小論文、志望動機書とそれに基づく面接及び出願書類の内容を総合

的に判定する。

4.学生確保の見通し

開学時の平成元年と比較して、全国的に人文・社会科学系の女子大学を取り巻く環境は厳しく、かつてのような高い人気と倍率を確保することは期待できないが、再編のベースとなっている2007年度新カリキュラムによる2007年度から2009年度入試においては、今回募集停止とする人間福祉学科を除いて、学力試験入試、推薦入試いずれにおいても十分な志願者、受験者、入学者を確保している。今回の再編後も関東を中心に幅広い地域からの志願が充分期待できる。

V. 企業実習及び海外研修の具体的計画

1. 企業実習（インターンシップ）

本学では、大学の講義では得られない知識や経験を修得し、将来へ向けてのキャリア形成の重要性についての意識を自覚させ、学習意欲を高めることを目的として、原則として2年次以降の学生を対象に、企業実習（インターンシップ）を行っている。単位認定されていないインターンシップの受け入れ企業数は、官公庁・一般企業併せて23機関、派遣実績は24名（2008年、夏期インターンシップ）であるが、国際社会学部国際社会学科では、インターンシップを選択必修・単位化（2・3年次2単位）し、事前学習、実習報告書、企業実習体験の発表とそれに基づく討論会を基に、単位認定を行う。その科目を人間科学部の学生も履修することができるようになっている。

インターンシップ（2・3年次2単位）

実社会における体験を通じて、組織の仕組み、業務の流れ、組織目標を達成するための戦略と実践、職場における人間関係やマナーなどに対する理解を深め、以後の学習に明確な目標を設定させることを目的とする。

実施期間	原則として夏期休業期間（約2週間程度）
対象学生	2・3年生
実習先	官公庁・一般民間企業・公的施設など
実習前教育	実習に対する心構えや、その領域に関する講義、マナー研修などを実施
実習報告	実習報告書（日誌）を義務付け、企業の担当者に毎日提出
企業評価	終了後、企業の担当者から大学に評価カードを提出いただく
成績評価	実習終了後にレポートを作成し、それに基づく発表、討論を行う。 この評価と企業からの評価カードを基に成績評価を行う。

2. 海外研修

現在、本学では、海外留学プログラムとして、協定校留学（サンディエゴ州立大学など6大学）、推薦校留学（センテナリー・カレッジなど3大学）、認定校留学という3種類の留学制度、2つの海外英語実習（ヴィクトリア大学）を設けている。

人間科学科では、全学共通科目における「海外英語実習 A、B」、人間科学科専門科目「国内外歴史文化研修」（デンマーク）、保育子ども学科専門科目「フィールド・ワーク」（海外）などの科目において、海外での研修機会を確保している。その際の危機管理としては、「東洋英和女学院大学海外危機管理マニュアル」（A4版60頁）に準拠し、不測の事態に備えている。

VI. 管理運営

1. 管理運営の概要

本学では、人間科学部・国際社会学部という 2 学部によって構成されているため、教学生面での管理運営の体制として、迅速かつ円滑な大学運営を行うために、「大学運営委員会」を開催し、全学的な議題についての議論や各学部間の調整を行っている。「大学運営委員会」のメンバーは、学長、副学長、学部長、研究科長、教務委員長、入試委員長、学生委員長、学長が必要と認めた者によって組織され、ここでの議論・調整を経て、「学部教授会」にて個別議題の決定が行われる。学部間で調整がつかない議題、全学的な重要課題については、「大学評議会」の議決を以て大学の意思決定とし、その内容については直近の「学部教授会」で報告することとしている。「大学評議会」のメンバーは、学長、副学長、学部長、研究科長、学科主任によって組織されている。

2. 教授会及び関連委員会

学部に専任として所属する教授、准教授、講師、助教の教員は、学部教授会を構成し、原則月 1 回、教学、教育研究予算、人事等に関する審議を行っている。学部長は規程の通りに選出され、任期は 2 年間である。学長の指名による学科主任が、学科における意見の取りまとめを行い、それを教授会で審議・協議するという形式をとっている。また、各種委員会の委員および委員長（副委員長）は学部長の意見を聴取した上で、学長が指名し、それぞれの業務を担当し、学部教授会で報告、必要とあれば協議事項として提示され、審議される。委員会の概要は以下の通り。

委員会名	業務内容
入試委員会	本学が行う入学者選抜及び学生募集に係る広報活動に関して教授会の委嘱により、研究、調査、立案及び調整を行い、教授会に建議する。
広報委員会	本学が行う広報活動の企画及び運営について、基本方針の策定、各種広報メディアの利用、広報活動に関する各部等との連絡調整、その他広報に関する必要な事項を審議し、学長に建議する。
教務委員会	教務関係事項について、教授会の委嘱により研究、調査、立案及び調整を行い、教授会に建議する。
学生委員会	学生の大学生活にかかわる事項について、教授会の委嘱により研究、調査、立案及び調整を行い、教授会に建議する。
宗教委員会	学生の宗教活動に対する指導及び助言に関する事項について、研究、調査、立案及び調整を行い、また、宗教活動の促進についての方策を審議し、学長に建議する。
就職委員会	学長の諮問に応じ、学生の就職に関する事項について調査及び研究を行い、また就職の促進についての方策を審議し、学長に建議する。

国際交流委員会	国際交流に関する必要な事項について企画、研究、調査、立案及び調整を行い、教授会に建議する。
図書館委員会	図書館運営に関する事項、図書館資料の選択に関する事項、図書館についての研究及び計画に関する事項、その他図書館の活動に関する事項について審議する。
研究論集委員会	東洋英和女学院大学研究論集の編集、発行、配布等に関する事項の原案を作成し、教授会に建議する。
自己点検・評価委員会	自己点検・評価を全学的に企画・立案し、運営・実施し、自己点検・評価報告書等を作成する。

Ⅶ. 自己点検・評価

1. 基本方針

本学の自己点検・評価に対する本格的な取り組みは、自己点検・評価業務を主体的に担う組織として、1993（同5）年に「自己評価委員会」（翌年「自己点検・評価委員会」と改称）が発足した時から始まる。その後、「東洋英和女学院大学学則」（1988年12月22日認可）に依拠する「東洋英和女学院大学自己点検・評価実施に関する規則」（2004年10月29日制定、2007年3月28日最新改正）が設けられ、これに基づいた「自己点検・評価委員会」が定期的に活動し、学長・学部長はじめ各種委員会と適宜協議し連携して、大学の資質改善および向上のための点検・評価を実施している。

また、平成16年度には、それまでの取り組みと成果をまとめ、財団法人大学基準協会による認証評価を受審し、平成17年に同協会の定める「大学基準」に適合するとの認定を受けた。続いて、平成20年3月に、自己点検・評価報告書を基準協会に提出し、現在審査中である。

今後も、法令で定められた認証評価に限らず、これまで取り組んできたように、定期的に自己点検・評価を行い、公表していく。また、今まで取り入れてこなかった外部評価も早期の導入を目指していきたいと考えている。

2. 実施体制

前述のように、学長の下に、「自己点検・評価委員会」を置き、自己点検・評価を全学的に企画・立案し、運営している。委員会の構成は、学長から任命された委員長、学部から選出された委員各2名、その他学長が委嘱する者若干名で構成される。また、委員会は、学内の諸活動、諸組織の運営に関する点検・評価を実施するに当たり、以下の5つの部門委員会を置き、詳細な点検・評価を行っている。

- (1) 教育・研究部門委員会
- (2) 大学院部門委員会
- (3) 学生生活部門委員会
- (4) 事務部門委員会（管理・運営部門）
- (5) 財政・施設部門委員会

3. 実施方法

主として、大学基準協会の「点検・評価項目」、「評価の視点」（大学基準協会「様式7」）に沿って、本学の現状を厳正に点検・評価している。

4. 評価項目

「自己点検・評価実施に関する規則」において、以下の10項目が明記されている。

- (1) 大学、大学院、学部、研究科等の理念及び目標に関すること。

- (2) 教育活動に関する事。
- (3) 研究活動に関する事。
- (4) 教員組織に関する事。
- (5) 図書及び学術情報に関する事。
- (6) 国際交流に関する事。
- (7) 社会との連携に関する事。
- (8) 施設、設備及び環境に関する事。
- (9) 管理運営及び財政に関する事。
- (10) 自己点検・評価体制に関する事。

5. 結果の活用及び公表

報告書等点検・評価の結果は、4年ごとに取りまとめて、本学構成員（教職員、学生）及び学内外諸機関に公表することになっており、学院のホームページを通じ、広く社会一般に対して情報効果をしている。この情報公開を通じて、教育や研究を提供する機関としての社会的責任を果たし、大学全体、個々の教職員の向上に資するものとする。

VIII. 情報の提供

学部・学科の目的は、『大学案内』、大学ホームページの中で教育課程を公開し、特色ある事業の内容について具体的に紹介し、各学科専任教員からのメッセージをとおして、教育目標について理解を得られるよう努めている。

学則等各種規程は、大学ホームページで公開する。

教員の研究成果・教育活動は、自己点検報告書、大学院便覧などに掲載され、一部ではあるが毎年公開されている。

大学の基本的な情報（定員、学生数、教員数等）は、学報や『大学案内』などに記載され、公開されている。

自己点検報告書は、ホームページに掲載すると同時に、各種機関に送付し公開している。

設置認可申請書、設置届出書、設置計画履行状況報告書等の情報公開については、今回から、ホームページに掲載することになっている。

大学学部においては毎年 2 回、保護者と教職員の懇談会を開催し、教育理念、教育目標などについて保護者に直接説明し、理解を得るように努めている。同時に、保護者の抱える問題や大学に対する意見・要望などに真摯に耳を傾け、改善策・対応策を検討している。

受験生および保護者などに対しては、教育理念、教育目標が容易に理解できるように、ホームページ、広報誌、『大学案内』、『学生募集要項』、オープンキャンパスや入試説明会などで配布される各種パンフレットなどの印刷媒体を通じ、周知を図っている。

在学生に対しては、毎年度初めの履修ガイダンスや専攻説明会、資格説明会等を通して、各学科・専攻・コースと学生支援課との連携の下で周知を図っている。

今後も、これまでと同様に、定期的な刊行物やホームページでの情報発信はもとより、大学独自の報告会や、各種団体の主催する報告会への参加など、直接説明できる場作りも積極的に行っていきたい。

なお、本学の財政公開状況は、大学の学報に予算・決算を掲載して、在学生・在学生保護者・教職員に公開している。予算については、資金収支予算書（大科目）・消費収支予算書（大科目）である。決算においては、資金収支決算書（大科目）・消費収支決算書（大科目）である。また、学院のホームページ「学院概要」の「財政状況」には、学院の予算書（資金収支計算書及び消費収支計算書）、決算書（資金収支計算書、消費収支計算書及び貸借対照表）、財産目録、事業報告書、監事による監査報告書を掲載し、広く社会一般に対し財政状況の情報公開を行っている。

IX. 授業内容方法の改善を図るための組織的な取組

1. 基本方針

本学では、毎年毎学期ごとに、学生による授業評価を実施しており、各教員はその結果を授業の改善に取り入れている。その結果は、ウェブ上に公開しており、内外からアクセスすることができる。

また、授業改善のために、IDE や私大連を始めとする外部の「教育セミナー」に積極的に教職員を派遣し、よりすぐれた授業を行うための支援を積極的に行っている。なお、学科・専攻別に授業情報交換会や研究成果報告会が行われているが、残念なことに全学的なものに組織化・体系化されていない。今後、ベストティーチャー賞を授与するなどの試みを導入して、授業内容の改善が実を上げるように努力していきたい。

2. 実施体制

授業評価アンケートは教務部長名で各教員に要請され、実施要領に基づき、厳格に実施されている。集計は、学生支援課において行われ、その結果は、教員個人に報告されると同時に、ウェブ上に掲載されている。

3. 具体的対応

授業評価アンケートの項目は、「授業への参加について」「授業について」「授業の教えかについて」「履修の理由」「全体的評価」に大別され、「授業への参加について」の項目では、学生の授業への取組について反省を求めるものになっている。同時に、「授業の良かった点・評価できる点」と同時に、「授業の改善すべき点」についても自由記述を求めており、個々の教員の授業改善に大きく役立てられている。

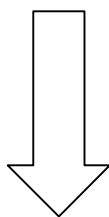
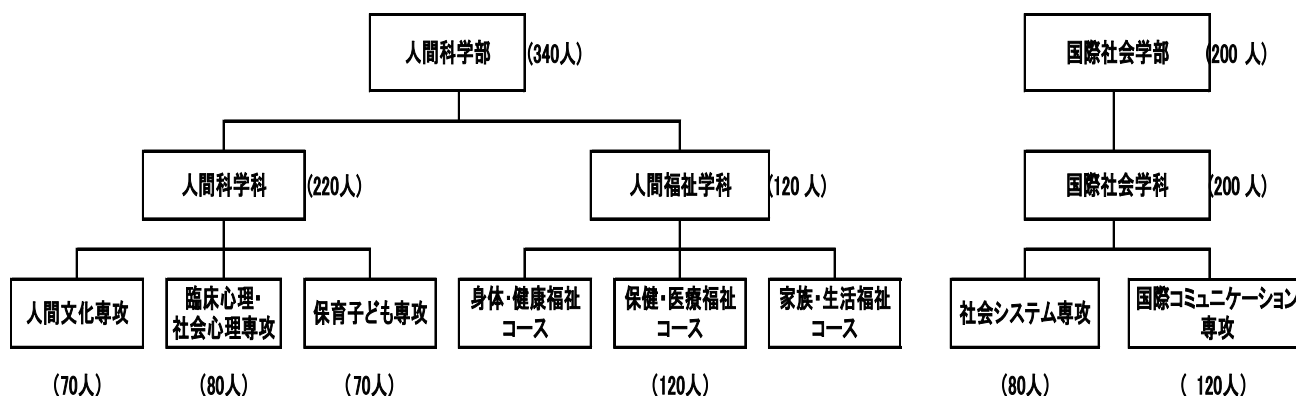
－ 資 料 目 次 －

- 【資料Ⅰ】 学部学科再編イメージ
- 【資料Ⅱ - 1 - 1】 人間科学科 「総合人間学コース」の履修モデル
- 【資料Ⅱ - 1 - 2】 人間科学科 「臨床心理・社会心理コース」の履修モデル
- 【資料Ⅱ - 1 - 3】 人間科学科 大学院進学者のための履修モデル
- 【資料Ⅱ - 1 - 4】 人間科学科 教職希望者のための履修モデル
- 【資料Ⅱ - 1 - 5】 中学校教諭1種（社会）免許課程科目
高等学校教諭1種（公民）免許課程科目
- 【資料Ⅱ - 2 - 1】 幼稚園教諭1種免許課程科目
- 【資料Ⅱ - 2 - 2】 保育士資格課程科目
- 【資料Ⅱ - 2 - 3】 幼稚園教諭1種免許取得のための履修モデル
- 【資料Ⅱ - 2 - 4】 保育士資格取得のための履修モデル
- 【資料Ⅱ - 2 - 5】 幼稚園教諭1種免許・保育士資格取得のための履修モデル

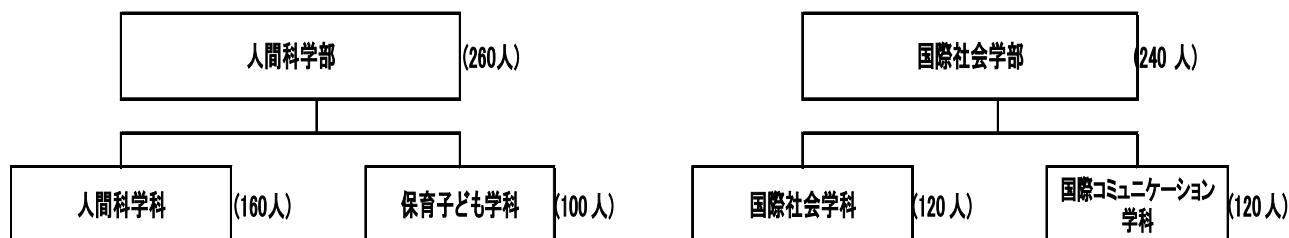
【資料 I】

学部学科再編イメージ

現学部・学科構成(学年定員540名)



2学部4学科(学年定員500名)



【資料Ⅱ－１－１】「総合人間学コース」の履修モデル

1年次	全学共通科目	[必修]キリスト教概論 A・B(4)、女性学(2) キャリア設計(2)、基礎情報学Ⅰ・Ⅱ(4) 日本語表現(2)、Freshman English (6科目)(6) [選択]初級フランス語Ⅰ・Ⅱ(4)	24	40
	学部共通科目	[必修]心理学概論Ⅰ(2)、教育学概論Ⅰ(2) 社会学概論Ⅰ(2)、宗教学概論Ⅰ(2) [選択必修]宗教学概論Ⅱ(2)、社会学概論Ⅱ(2)	12	
	学科基礎科目	[必修]フレッシュマンセミナーⅠ・Ⅱ(2) 知の構築講座Ⅰ・Ⅱ(2)	4	
2年次	全学共通科目	[必修]Sophomore English (6科目)(6)、 [選択]数学リテラシーA(2)、統計学(2) 女性と福祉(2)、日本国憲法(2)、人間と社会 A(2)	16	40
	学科基礎科目	[必修]基礎演習Ⅰ・Ⅱ(4) [選択必修]社会統計学Ⅰ・Ⅱ(4)	8	
	学科専門科目	[必修]人間科学研究序論(2) [選択必修]科学的思考法(2)、社会調査法(2) 心理学実験演習Ⅰ・Ⅱ(4) [選択]教育心理学(2)、遺伝と進化から見る人間学(2) 家族と社会(2)、キャリアデザインのための実践的ワークショップ(2)、仕事の社会学(2)	16	
3年次	学科専門科目	[必修]人間科学演習Ⅰ・Ⅱ(4) [選択必修]調査データ分析 A・B(4) [選択]家族関係論(2)、文化人類学(2)、 人間理解のための英語 A・B(4)、 図書館文化論(2)、犯罪と社会(2)、宗教哲学(2) 科学と宗教(2)、宗教美術 A・B(4)、人文地理学(2)	30	30
4年次	全学共通科目	[選択必修]キリスト教と現代 C(2) [選択]中級フランス語Ⅰ・Ⅱ(2)	4	16
	学科専門科目	[選択必修]卒業研究Ⅰ・Ⅱ(4) [選択]生命倫理と哲学(2)、科学と宗教(2) 深層心理学(2)、精神医学(2)	12	
計				126

【資料Ⅱ－１－２】「臨床心理・社会心理コース」の履修モデル

1年次	全学共通科目	[必修]キリスト教概論 A・B(4)、女性学(2) キャリア設計(2)、基礎情報学Ⅰ・Ⅱ(4) 日本語表現(2)、Freshman English (6科目)(5) [選択]初級ドイツ語Ⅰ・Ⅱ(4)	24	40
	学部共通科目	[必修]心理学概論Ⅰ(2)、教育学概論Ⅰ(2) 社会学概論Ⅰ(2)、宗教学概論Ⅰ(2) [選択必修]心理学概論Ⅱ(2)、社会学概論Ⅱ(2)	12	
	学科基礎科目	[必修]フレッシュマンセミナーⅠ・Ⅱ(2) 知の構築講座Ⅰ・Ⅱ(2)	4	
2年次	全学共通科目	[選択必修]Sophomore English (6科目)(6) キリスト教と現代 C(2) [選択]数学リテラシーA(2)、統計学(2) アプリケーション応用 A(2)	12	40
	学科基礎科目	[必修]基礎演習Ⅰ・Ⅱ(4) [選択必修]心理統計学Ⅰ・Ⅱ(4)	8	
	学科専門科目	[必修]発達心理学(2)、教育心理学(2) 青年心理学(2)、学習心理学(2)、人間科学研究序論(2) [選択必修]心理学実験演習Ⅰ・Ⅱ(4) [選択]神経心理学(2)、臨床心理学(2) マスコミ心理学(2)	20	
3年次	学科専門科目	[必修]人間科学演習Ⅰ・Ⅱ(4) [選択必修]調査データ分析 A・B(4)、 臨床心理査定演習(4)、心理学調査演習(4) [選択]家族関係論(2)、心理療法学(2) カウンセリング論(2)、生涯発達心理学(2) ユング心理学(2)、集団心理学(2) リスク認知心理学(2)	30	30
4年次	学科専門科目	[選択必修]人間科学演習Ⅲ・Ⅳ(4) 生理的心理測定演習(4) [選択]認知心理学(2)、産業・組織心理学(2) 臨床死生学(2)	14	14
				124

【資料Ⅱ－１－３】 大学院進学者のための履修モデル

1年次	全学共通科目	[必修]キリスト教概論A・B(4)、 女性学(2)、キャリア設計(2) 基礎情報科学Ⅰ・Ⅱ(4)、日本語文章論(2)、 Freshman English A～C(6)、 [選択]数学リテラシーA(2)、統計学(2)	24	42
	学部共通科目	[必修]心理学概論Ⅰ(2)、社会学概論Ⅰ(2) 教育学概論Ⅰ(2)、宗教学概論Ⅰ(2) [選択]心理学概論Ⅱ(2)、社会学概論Ⅱ(2)、 教育学概論Ⅱ(2)	14	
	学科基礎科目	[必修]フレッシュマンセミナーⅠ・Ⅱ(2) 知の構築講座Ⅰ・Ⅱ(2)	4	
2年次	全学共通科目	[必修]Sophomore English A～C(6) [選択必修]キリスト教と現代B(2) [選択]数学リテラシーB(2)、	10	44
	学科基礎科目	[必修]人間科学基礎演習Ⅰ・Ⅱ(4)、 [選択必修]社会統計学Ⅰ・Ⅱ(4)	8	
	学科専門科目	[必修]人間科学研究法序論(2) [選択]科学的思考法(2)、遺伝と進化から見る人間学 (2)、生と死をめぐる人間学(2)、神話と物語(2)、社 会調査法(2)、キャリアデザインの為の実践的ワーク ショップ(2)、心理学実験演習Ⅰ・Ⅱ(4)、調査データ 分析A(2)、発達心理学(2)、学習心理学(2)、古典語 B(2)	26	
3年次	全学共通科目	[選択]アプリケーション応用B(2)、人間と社会A(2)	4	44
	学科専門科目	[必修]人間科学演習Ⅰ・Ⅱ(4) [選択]科学と宗教(2)、女性教育論(2)、 調査データ分析B(2)、生命倫理と哲学(2)、生理的心 理測定演習(4)、宗教思想史(2)、社会調査演習Ⅰ・Ⅱ (4)、心理学調査演習(4)、人口と社会変化(2) 国内外歴史文化研修B(2)、人間理解のための英語A (2)、青年心理学(2)、教育心理学(2)、認知心理学(2)、 神経心理学(2)	40	
4年次	学科専門科目	[選択必修]卒業研究Ⅰ・Ⅱ(4) 深層心理学(2)、ユング心理学(2)、人格特性論(2)、 人間理解のための英語B(2)、リスク認知心理学(2)	14	14
				146

【資料Ⅱ－１－４】 教職希望者のための履修モデル

1年次	全学共通科目	[必修]キリスト教概論A・B(4)、女性学(2)、キャリア設計(2) 基礎情報科学Ⅰ・Ⅱ(4)、日本語文章論(2)、 Freshman English A～C(6) [選択]日本国憲法(2)	22	44
	学部共通科目	[必修]心理学概論Ⅰ(2)、社会学概論Ⅰ(2)、 教育学概論Ⅰ(2)、宗教学概論Ⅰ(2) [選択]心理学概論Ⅱ(2)、社会学概論Ⅱ(2)、教育学概論Ⅱ(4)	16	
	学科基礎科目	[必修]フレッシュマンセミナーⅠ・Ⅱ(2) 知の構築講座Ⅰ・Ⅱ(2)、 [選択]法学(2)	6	
2年次	全学共通科目	[必修]Sophomore English A～C(6) キリスト教と現代C(2) [選択]人権論(2)	10	44
	学科基礎科目	[必修]人間科学基礎演習Ⅰ・Ⅱ(4) [選択必修]社会統計学Ⅰ・Ⅱ(4)	8	
	学科専門科目	[必修]人間科学研究法序論(2) [選択]外国史概説(2)、家族と社会(2)、 日本史概説(2)、文化人類学(2)、発達心理学(2)、学習心理学(2)	14	
	教職に関する科目	教職の理解(2)、教育過程論(2)、道徳教育の理論と実践(2)、特別活動の指導法(2)、教育の方法と技術(2)、生徒指導論(2)	12	
3年次	全学共通科目	[選択]人間と社会A(2)	2	44
	学科専門科目	[必修]人間科学演習Ⅰ・Ⅱ(4) [選択]女性教育論(2)、宗教思想史(2)、犯罪と社会(2)、 人口と社会変化(2)、女性教育論(2)、教育哲学(2) 教育社会学(2)、哲学概論(2)、集団心理学(2) 青年心理学(2)、教育心理学(2)、人文地理学(2)、宗教哲学(2)	30	
	教職に関する科目	社会科・地歴科教育法Ⅰ・Ⅱ(4)、 社会科・公民科教育法Ⅰ・Ⅱ(4) 教育相談(2)、総合演習(2)	12	
4年次	学科専門科目	[選択必修]卒業研究Ⅰ・Ⅱ(4)	4	9
	教職に関する科目	教育実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ(5)	5	
				141

【資料Ⅱ - 1 - 5】

中学校教諭1種（社会）免許課程科目（人間科学科適用）

高等学校教諭1種（公民）免許課程科目（人間科学科適用）

区分	分野 ・系	授 業 科 目 名 称	配当年次	単位数				授業形態			備考
				中学		高等学校		講義	演習	実習	
				必修	選択	必修	選択				
中学校教諭1種（社会）免許課程科目・高等学校教諭1種（公民）免許課程科目（人間科学科適用）	教科に関する科目	日本史概説	1・2	2				○			
		外国史概説	1・2	2				○			
		歴史A	1・2		2			○			
		歴史B	1・2		2			○			
		歴史C	1・2		2			○			
		人文地理学	3	2				○			
		自然地理学	1・2	2				○			
		地域研究入門	1・2		2			○			
		世界地誌	1・2		2			○			
		法学	1・2	2		2		○			
		人権論	1・2		2		2	○			
		社会保障論	2		2		2	○			
		政治学	1・2		2		2	○			
		政治思想	1・2		2		2	○			
		現代の日本の政治	2・3		2		2	○			
		比較政治社会学	2・3		2		2	○			
		国際関係入門	1・2		2		2	○			
		社会学概論Ⅰ	1	2		2		○			
		社会学概論Ⅱ	1	2		2		○			
		仕事の社会学	2・3		2		2	○			
		社会調査演習Ⅰ	3・4		2		2		○		
		社会調査演習Ⅱ	3・4		2		2		○		
		調査データ分析A	2・3・4		2		2		○		
		調査データ分析B	2・3・4		2		2		○		
		社会調査法	2・3・4		2		2	○			
		女性と現代社会	3		2		2	○			
		家族と社会	2・3		2		2	○			
		家族関係論	3		2		2	○			
		人口と社会変化	3		2		2	○			
		犯罪と社会	3		2		2	○			
		文化人類学	2・3		2		2	○			
		教育哲学	3	2		2		○			
		哲学概論	2・3・4	2		2		○			
		遺伝と進化から見る人間学	2		2		2	○			
		生命倫理と哲学	3		2		2	○			
		生と死をめぐる人間学	2		2		2	○			
		宗教文化比較演習	3		2		2		○		
		現代社会と死生観	3・4		2		2	○			
		科学と宗教	3		2		2	○			
		宗教思想史	3		2		2	○			
		心理学概論Ⅰ	1			2		○			
		心理学概論Ⅱ	1			2		○			
		発達心理学	2・3・4				2	○			
		マスコミ心理学	2・3・4				2	○			
		集団心理学	2・3・4				2	○			
		学習心理学	2				2	○			

【資料Ⅱ-2-1】

幼稚園教諭1種免許課程科目(人間科学科保育子ども専攻 適用)

—幼稚園教諭1種免許課程履修者—

授 業 科 目		配当年次	単位数			授業形態			備考		
区分	分野 ・系		名称	必修	選択	自由	講義	演習		実習	
		音楽A	1	1				○		この内から3教科 4単位以上を選択	
		音楽B	1	1				○			
		音楽C	1		1			○			
		音楽D	1		1			○			
		音楽E	1		1			○			
		音楽F	1		1			○			
		図画工作A	1		1			○			
		図画工作B	1		1			○			
		体育A	1		1			○			
		体育B	1		1			○			
		生活	2		2			○			この内から1科目 以上を選択
		国語	2		2			○			
		算数	2		2			○			
		合計			2	6					
教職に 関する 科目		教職の理解	2	2			○			※1の4科目から2 単位以上を選択	
		保育者論※1	3	2			○				
		教育学概論Ⅰ	1	2			○				
		教育学概論Ⅱ	1	2			○				
		こども観の変遷※1	3	2			○				
		教育心理学※1	2	2			○				
		乳幼児の心理と発達	2	2			○				
		特別支援保育論※1	2	2				○		※2の6科目から6 単位以上を選択	
		教育社会学	2	2			○				
		乳幼児教育原理	1	2			○				
		保育内容総論	2	2				○			
		保育内容各論(健康)	2	2				○			
		保育内容各論(人間関係)	2	2				○			
		保育内容各論(環境)	3	2				○			
		保育内容各論(ことば)	3	2				○			
		保育内容各論(表現A)	3	2				○			
		保育内容各論(表現B)	3	2				○			
		保育内容各論(表現C)	3	2				○			
		音楽表現の指導法※2	3	2				○			
		造形表現の指導法※2	3	2				○			
		身体活動の指導法※2	3	2				○			
		身体表現の指導法※2	3	2				○			
		児童文化論※2	2	2				○			
		教育方法	3	2				○			
		保育方法論※2	3	2				○			
		教育相談	3	2				○			
		教育実践演習	4	2					○		
教育実習Ⅰ	2	1					○				
教育実習Ⅱ	3	2					○				
教育実習Ⅲ	4	2					○				
合計			39	8			○				

(注) 上表の科目のほかに、全学共通科目において「日本国憲法」2単位、「健康と運動の科学A・B・C
または「健康科学概論」から2単位、「Sophomore English A I・II、B I・II、C I・II」6単位、
「基礎情報科学Ⅰ」2単位を履修すること。

【資料Ⅱ - 2 - 2】

保育士資格課程科目

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実習	
保育士資格課程科目	必修科目	社会福祉原論Ⅰ	1	2			○		
		社会福祉援助技術Ⅰ	2	2				○	
		児童福祉論Ⅰ	2	2			○		
		乳幼児教育原理	1	2			○		
		保育原理	1	2			○		
		養護原理	2	2			○		
		教育学概論Ⅰ	1	2			○		
		教育学概論Ⅱ	1	2			○		
		乳幼児の心理と発達	2	2			○		
		教育心理学	2	2			○		
		小児保健Ⅰ	2	2			○		
		小児保健Ⅱ	2	2			○		
		小児保健実習	2	1					○
		小児栄養	2	2				○	
		精神保健	3	2			○		
		家族援助論	2	2			○		
		保育内容総論	2	2				○	
		保育内容各論(健康)	2	2				○	
		保育内容各論(人間関係)	2	2		し		○	
		保育内容各論(環境)	3	2				○	
	保育内容各論(ことば)	3	2				○		
	保育内容各論(表現A)	3	2				○		
	保育内容各論(表現B)	3	2				○		
	保育内容各論(表現C)	3	2				○		
	乳児保育	2	2				○		
	特別支援保育論	2	2				○		
	養護内容	3	2				○		
	音楽A	1	1				○		
	図画工作A	1	1				○		
	図画工作B	1	1				○		
	体育A	1	1				○		
	体育B	1	1				○		
	保育実習ⅠA(保育所)	2	2					○	
	保育実習ⅠB(施設)	3	2					○	
	保育実習指導ⅠA	2	1					○	
	保育実習指導ⅠB	3	1					○	
	保育子ども演習Ⅰ	3	2				○		
	保育子ども演習Ⅱ	3	2				○		
	合計			68					

(注) 告示により指定された科目はすべての系列にわたり全科目必修で50単位であるが、

本学では上表のとおり68単位を履修すること

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実習	
保育士資格課程科目	選択必修科目	社会福祉原論Ⅱ		2		○			このうちから1科目以上を選択
		社会福祉援助技術Ⅱ	2	2			○		
		児童福祉論Ⅱ	2	2		○			
		保育者論	3	2		○			
		病児・病棟保育論	3	2		○			
		児童文化論	2	2		○			
		児童文学論	3	2		○			
	生涯発達の心理学	2	2		○			このうちから1科目以上を選択	
	臨床心理学	3	2		○				
	特別支援保育方法論	3	2		○			このうちから1科目以上を選択	
	保育方法論	3	2		○				
	乳児保育方法論	3	2		○				
	教材研究	3	2		○				
	音楽B	1	1			○		このうちから1科目以上を選択	
	音楽C	1	1			○			
	音楽D	1	1			○		このうちから1科目以上を選択	
	音楽E	1	1			○			
	音楽F	1	1			○			
	音楽表現の指導法	3	2		○			このうちから1科目以上を選択	
	造形表現の指導法	3	2		○				
	身体活動の指導法	3	2		○				
	身体表現の指導法	3	2		○				
	保育実習Ⅱ（保育所）	4	2				○	保育実習Ⅱおよび保育実習指導Ⅱまたは保育実習Ⅲおよび保育実習指導Ⅲを選択	
	保育実習指導Ⅱ	3	1				○		
	保育実習Ⅲ（施設）	4	2				○		
	保育実習指導Ⅲ	4	1				○		
	合 計			45					

(注) 本学では上表のとおり履修し、合計が11単位以上になるよう任意の系列から任意の科目を選択履修すること

(注) 上表のほかに、全学共通科目において「健康科学概論」2単位、「健康科学」1単位を履修すること

【資料Ⅱ－２－３】 幼稚園教諭一種免許状取得のための履修モデル

1年次	全学共通科目	[必修]キリスト教概論 A・B(4)、女性学(2)、 基礎情報科学 I・II(4) Freshman English A-C(6科目)(6) [選択]日本国憲法(2)	18	43
	学部共通科目	[必修]心理学概論 I(2)、教育学概論 I(2)、社会学概 論 I(2)、宗教学概論 I(2) [選択必修]心理学概論 II(2)、教育学概論 II(2)	12	
	学科基礎科目	[必修]フレッシュマンセミナー I・II(2) 保育子ども序論(2)、乳幼児教育原理(2)	6	
	学科専門科目	[選択]音楽 A(1)、音楽 B(1)、音楽 C(1)、音楽 D(1) 図画工作 A(1)、体育 A(1)、教育実習指導 I(1)	7	
2年次	全学共通科目	[必修]キャリア設計(2)、日本語表現(2) Sophomore English A-C(6科目)(6) [選択必修]キリスト教と現代 C(教育)(2) [選択]健康科学概論(2)	14	43
	学科基礎科目	[必修]保育子ども基礎演習 I・II(4) 保育子ども特論 I・II(4)、児童福祉論 I(2) [選択]特別支援保育論(2)	12	
	学科専門科目	[必修]社会福祉援助技術 I・II(4) [選択]教職の理解(2)、乳幼児の心理と発達(2) 教育社会学(2)、保育内容総論(2) 保育内容各論(健康)(2)、 保育内容各論(人間関係)(2)、教育実習 I(1)	17	
3年次	学科専門科目	[必修] 保育子ども演習 I・II(4) [選択必修] キリスト教人間形成論(2) サービスラーニング(2)、地域子育て支援論(2) [選択] 教育相談(2)、保育内容各論(ことば)(2) 保育内容各論(表現 A)(2)、保育内容各論(表現 B)(2) 保育内容各論(表現 C)(2)、保育内容各論(環境)(2)、 保育方法論(2)、教育方法(2)、音楽表現の指導法(2) 身体表現の指導法(2)、生活(2) 教育実習 II(2)、教育実習指導 II(1)	35	35
4年次	学科専門科	[必修]保育子ども演習 III・IV(4) [選択]教育実習 III(2)、教育実習指導 III(1) 教職実践演習(2)	9	9
				130

【資料Ⅱ－２－４】 保育士資格取得のための履修モデル

1年次	全学共通科目	[必修]キリスト教概論 A・B(4)、女性学(2)、 基礎情報科学Ⅰ・Ⅱ(4)、日本語表現(2) Freshman English A-C(6科目)(6)	18	48
	学部共通科目	[必修]心理学概論Ⅰ(2)、教育学概論Ⅰ(2)、社会学概 論Ⅰ(2)、宗教学概論Ⅰ(2) [選択必修]心理学概論Ⅱ(2)、教育学概論Ⅱ(2)	12	
	学科基礎科目	[必修]フレッシュマンセミナーⅠ・Ⅱ(2) 保育子ども序論(2)、乳幼児教育原理(2) 社会福祉原論Ⅰ(2)	8	
	学科専門科目	[選択]保育原理(2)、社会福祉原論Ⅱ(2) 音楽A・B(2)、図画工作A・B(2)、 体育A・B(2)	10	
2年次	全学共通科目	[必修]キャリア設計(2) Sophomore English A-C(6科目)(6) [選択必修]キリスト教と現代 C(教育)(2) [選択]健康科学概論(2)	12	49
	学科基礎科目	[必修]保育子ども基礎演習Ⅰ・Ⅱ(4) 保育子ども特論Ⅰ・Ⅱ(4)、児童福祉論Ⅰ(2) [選択]特別支援保育論(2)	12	
	学科専門科目	[必修]社会福祉援助技術Ⅰ・Ⅱ(4) [選択]乳幼児の心理と発達(2) 小児保健Ⅰ・Ⅱ(4)、小児保健実習(1) 小児栄養(2)、保育内容総論(2) 保育内容各論(健康)(2)、保育内容各論(人間関係)(2)、 乳児保育(2)、音楽 E(1)、保育実習ⅠA(保育所)(2)、 保育実習指導ⅠA(1)	25	
3年次	全学共通科目	[選択]健康科学(1)	1	35
	学科専門科目	[必修]保育子ども演習Ⅰ・Ⅱ(4) [選択必修]キリスト教人間形成論(2)、 地域子育て支援論(2)、サービスラーニング(2) [選択]養護原理(2)、教育心理学(2)、家庭援助論(2) 保育内容各論(環境)(2)、保育内容各論(ことば)(2) 保育内容各論(表現 A)(2)、保育内容各論(表現 B)(2) 保育内容各論(表現 C)(2) 保育方法論(2)、養護内容(2) 保育実習ⅠB(施設)(2) 保育実習指導ⅠB(1)、保育実習指導Ⅱ(1)	34	
4年次	学科専門科	[必修]保育子ども演習Ⅲ・Ⅳ(4) [選択]臨床心理学(2)、精神保健(2) 音楽表現の指導法(2)、保育実習Ⅱ(保育所)(2)	12	12
				144

【資料Ⅱ－２－５】 幼稚園教諭一種免許状・保育士資格取得のための履修モデル

1年次	全学共通科目	[必修]キリスト教概論 A・B(4)、女性学(2)、基礎情報科学Ⅰ・Ⅱ(4)、日本語表現(2)、Freshman English A-C(6科目)(6)。[選択]日本国憲法(2)	20	52
	学部共通科目	[必修]心理学概論Ⅰ(2)、教育学概論Ⅰ(2)、社会学概論Ⅰ(2)、宗教学概論Ⅰ(2) [選択必修]心理学概論Ⅱ(2)、教育学概論Ⅱ(2)	12	
	学科基礎科目	[必修]フレッシュマンセミナーⅠ・Ⅱ(2) 保育子ども序論(2)、乳幼児教育原理(2) 社会福祉原論Ⅰ(2)	8	
	学科専門科目	[選択]保育原理(2)、社会福祉原論Ⅱ(2) 音楽A(1)・B(1)・E(1)、図画工作A・B(2)、 体育A・B(2)、教育実習指導Ⅰ(1)	12	
2年次	全学共通科目	[必修]キャリア設計(2)、Sophomore English A-C(6科目)(6)、[選択必修]キリスト教と現代C(教育)(2) [選択]健康科学概論(2)	12	53
	学科基礎科目	[必修]保育子ども基礎演習Ⅰ・Ⅱ(4) 保育子ども特論Ⅰ・Ⅱ(4)、児童福祉論Ⅰ(2) [選択]特別支援保育論(2)	12	
	学科専門科目	[必修]社会福祉援助技術Ⅰ・Ⅱ(4) [選択]教職の理解(2)、養護原理(2)、乳幼児の心理と発達(2)、小児保健Ⅰ・Ⅱ(4)、小児保健実習(1) 小児栄養(2)、保育内容総論(2) 保育内容各論(健康)(2)、保育内容各論(人間関係)(2)、 乳児保育(2)、教育実習Ⅰ(1) 保育実習ⅠA(保育所)(2)、保育実習指導ⅠA(1)	29	
3年次	全学共通科目	[選択]健康科学(1)	1	38
	学科専門科目	[必修]保育子ども演習Ⅰ・Ⅱ(4) [選択必修]キリスト教人間形成論(2)、 地域子育て支援論(2)、サービスラーニング(2) [選択]教育相談(2)、教育社会学(2)、教育心理学(2) 保育内容各論(ことば)(2)、保育内容各論(表現A)(2) 保育内容各論(表現B)(2)、保育内容各論(表現C)(2) 保育内容各論(環境)(2)、教育方法(2)、養護内容(2) 教育実習Ⅱ(2)、教育実習指導Ⅱ(1) 保育実習ⅠB(施設)(2) 保育実習指導ⅠB(1)、保育実習指導Ⅱ(1)	37	
4年次	学科専門科	[必修]保育子ども演習Ⅲ・Ⅳ(4) [選択]臨床心理学(2)、精神保健(2)、家庭援助論(2) 特別支援(2)、保育方法論(2)、音楽表現の指導法(2)、 身体表現の指導法(2)、生活(2) 教育実習Ⅲ(2)、教育実習指導Ⅲ(1)、教育実践演習(2) 保育実習Ⅱ(保育所)(2)	27	27
				170

様式3号(その1)

教 員 名 簿

学 長 の 氏 名 等						
調査番号	役職名	フリガナ 氏名 <就任予定(予定)>	年齢	保有学位等	月額基本 給 (千 円)	現職(就任年月)
—	学長	アクト ヒロシ 飽戸 弘 <平成22年4月>		教育学士		東洋英和女学院大学 学長 平成17年6月

平成22年3月学長定年のため退任しますが、新学長については学則に則り学長選挙を行い決定します。
決定しだい、差し換えますことを申し添えます

教員の氏名等

(人間科学部 人間科学科)

調書 番号	専任 等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当年 次	担当 単位 数	年間 開講数	現職 (就任年月)	申請に係る大 学等の職務に 従事する週当た り平均日数
1	専	教授 (学部長)	タカキ エイサク 高木 栄作 <平成22年4月>		社会学修士※		World of English II※ フレッシュマンセミナー I フレッシュマンセミナー II 人間科学基礎演習 I 人間科学研究序論※ 人間科学基礎演習 II マスコミ心理学 大衆心理学 隔年 集団心理学 説得とコミュニケーションの心理学 人間科学演習 I 人間科学演習 II 卒業研究 I 卒業研究 II 人間科学演習 III 人間科学演習 IV	1・2後 1前 1後 2前 2前 2後 2・3・4後 3・4後 2・3・4前 3・4前 3前 3後 4前 4後 4前 4後	0.7 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授 (平13.4)	4日
2	専	教授 (学部主任)	ヤナギサワ マサヨシ 柳沢 昌義 <平成22年4月>		工学博士		基礎情報学 I 基礎情報学 II 知の構築講座 I 知の構築講座 II 人間科学研究序論※ 人間学演習 I 人間学演習 II 卒業演習 I 卒業演習 II	1前 1後 1前 1後 2前 3前 3後 4前 4後	1 1 2 2 0.08 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授 (平21.4)	4日
3	専	教授	ハヤシ フミ 林 文 <平成22年4月>		家政学士		統計学 フレッシュマンセミナー I フレッシュマンセミナー II 人間科学基礎演習 I 人間科学基礎演習 II 社会統計学 社会統計学 II 生と死をめぐる人間学※ 人間科学研究序論※ 社会調査法 調査データ分析B 卒業研究 I 卒業研究 II	1・2後 1前 1後 2前 2後 2前 2後 2後 2前 2・3・4前 2・3・4後 4前 4後	2 1 1 2 2 2 2 0.18 0.08 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授 (平8.4)	4日
4	専	教授	ヤブキ カズミ 矢吹 和美 <平成22年4月>		文学修士		フレッシュマンセミナー I フレッシュマンセミナー II 人間科学基礎演習 I 人間科学基礎演習 II 人間科学研究序論※ 心理療法学 人間科学演習 I 人間科学演習 II 人間科学演習 III 人間科学演習 IV	1前 1後 2前 2後 2前 3・4後 3前 3後 4前 4後	1 1 2 2 2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授 (平13.4)	4日
5	専	教授	フジムラ クミコ 藤村 久美子 <平成22年4月>		Ph.D コロンビア大学 大学院 比較教育学		女性学 Freshman English B I Freshman English B II 人間科学基礎演習 I 人間科学基礎演習 II 人間科学研究序論※ キャリアデザインのための実践的ワークショップ 女性と現代社会 隔年 女性教育論 人間科学演習 I 人間科学演習 II 卒業研究 I 卒業研究 II	1・2前・後 1前 1後 2前 2後 2前 2前 2前 3後 3前 3前 3後 4前 4後	2 1 1 2 2 2 0.08 2 1 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授 (平8.4)	4日
6	専	教授	カワサキ スエミ 川崎 末美 <平成22年4月>		家政学修士		キャリア設計 人間科学基礎演習 I 人間科学基礎演習 II 人間科学研究序論※ 社会調査演習 I 社会調査演習 II 家族と社会 国内外歴史文化研究B 国内外歴史文化研究C 人間科学演習 I 人間科学演習 II 卒業研究 I 卒業研究 II	1・2前 2前 2後 2前 3・4前 3・4後 2・3前 2・3・4前 2・3・4後 3前 3後 4前 4後	2 2 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授 (平13.4)	4日
7	専	教授	オオバヤシ マサユキ 大林 雅之 <平成22年4月>		理学修士※		フレッシュマンセミナー I フレッシュマンセミナー II 人間科学基礎演習 I 人間科学基礎演習 II 人間科学研究序論※ 生と死をめぐる人間学※ 生命倫理と哲学 現代社会と死生観 人間科学演習 I 人間科学演習 II 卒業研究 I 卒業演習 II	1前 1後 2前 2後 2前 2後 3前 3・4後 3前 3後 4前 4後	1 1 2 2 2 0.08 0.18 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授 (平20.4)	4日

教員の氏名等

(人間科学部 人間科学科)

調書番号	専任等区分	職位	フリガナ氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職 (就任年月)	申請に係る大学等の職務に従事する週当たり平均日数
8	専	教授	シモサカ エイ 下坂 英 <平成22年4月>		理学修士※		知の構築講座Ⅰ 知の構築講座Ⅱ フレッシュマンセミナーⅠ フレッシュマンセミナーⅡ 人間科学基礎演習Ⅰ 人間科学基礎演習Ⅱ 人間科学研究序論※ 科学的思考法 遺伝と進化から見る人間学 生と死をめぐる人間学※ 科学と宗教 人間科学演習Ⅰ 人間科学演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ	1前 1後 1前 1後 2前 2後 2前 2後 2前 2後 3前 3後 4前 4後	2 2 1 1 2 2 0.08 2 2 0.18 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授 (平12.4)	4日
9	専	教授	マエダ フミオ 前田 文雄 <平成22年4月>		M.S スクラトン大学 大学院		Freshman English AⅠ Freshman English AⅡ Freshman English BⅠ Freshman English BⅡ Freshman English CⅠ Freshman English CⅢ Sophomore English BⅠ Sophomore English BⅡ Sophomore English CⅠ Sophomore English CⅡ 人間科学研究序論※ 人間理解のための英語A 人間理解のための英語B	1前 1後 1前 1後 1前 1後 2前 2後 2前 2後 2前 3・4前 3・4後	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 0.08 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授 (平9.4)	4日
10	専	教授	ワタナベ ガズコ 渡辺(岩田)和子 <平成22年4月>		D.P ハイデンベルグ大学 オリエント古代学		宗教学概論Ⅰ 宗教学概論Ⅱ 人間科学基礎演習Ⅰ 人間科学基礎演習Ⅱ 人間科学研究序論※ 古典語A※ 生と死をめぐる人間学※ 神話と物語※ 国内外歴史文化演習A 人間科学演習Ⅰ 人間科学演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ	1前 1後 2前 2後 2前 2・3・4前 2後 2後 2・3・4前 3前 3後 4前 4後	1 2 2 2 0.08 1 0.18 0.7 1 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授 (平10.4)	4日
11	専	教授	ヤマダ カズオ 山田 和夫 <平成22年4月>		医学博士		フレッシュマンセミナーⅠ フレッシュマンセミナーⅡ 人間科学基礎演習Ⅰ 人間科学基礎演習Ⅱ 人間科学研究序論 臨床死生学 精神医学 人間科学演習Ⅰ 人間科学演習Ⅱ 人間科学演習Ⅲ 人間科学演習Ⅳ	1前 1後 2前 2後 2前 3・4後 3・4前 3前 3後 4前 4後	1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授 (平14.4)	4日
12	専	教授	サトウ(ヤマムラ) サトミ 佐藤(山村)智美 <平成22年4月>		Ph. D スタンフォード大学 大学院 教育学研究科		社会学概論Ⅰ 社会学概論Ⅱ フレッシュマンセミナーⅠ フレッシュマンセミナーⅡ 人間科学基礎演習Ⅰ 人間科学基礎演習Ⅱ 人間科学研究序論※ 臨床心理査定演習 仕事の社会学 人間科学演習Ⅰ 人間科学演習Ⅱ 人間科学演習Ⅲ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ	1前 1後 1前 1後 2前 2後 2前 2・3・4前・後 2・3前 3前 3後 4前 4後	2 2 1 1 2 2 0.08 4 1 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授 (平16.4)	4日
13	専	教授	オカモト コウイチ 岡本 浩一 <平成22年4月>		社会学博士		World of EnglishⅠ※ 心理学概論Ⅰ 心理学概論Ⅱ 人格特性論 産業・組織心理学 隔年 心理統計学Ⅰ 心理統計学Ⅱ 認知心理学 人間科学研究序論※ 人間科学演習Ⅰ 人間科学演習Ⅱ 人間科学演習Ⅲ 人間科学演習Ⅳ	1・2前 1前 1後 2・3・4前 2・3・4前 2前 2後 3後 2前 3前 3後 4前 4後	0.7 2 2 2 1 2 2 2 0.08 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授 (平9.4)	4日
14	専	教授	カクトウ ヒロシ 角藤 比呂志 <平成22年4月>		医学博士		フレッシュマンセミナーⅠ フレッシュマンセミナーⅡ 人間科学基礎演習Ⅰ 人間科学基礎演習Ⅱ 人間科学研究序論※ 臨床心理査定演習 人間科学演習Ⅰ 人間科学演習Ⅱ 人間科学演習Ⅲ 人間科学演習Ⅳ	1前 1後 2前 2後 2前 2・3・4前・後 3前 3後 4前 4後	1 1 2 2 2 4 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授 (平18.4)	4日

教員の氏名等

(人間科学部 人間科学科)

調書番号	専任等区分	職位	フリガナ氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職 (就任年月)	申請に係る大学等の職務に従事する週当たり平均日数
15	専	教授	カナザワ ミドリ 金沢 みどり <平成22年4月>		学術修士		フレッシュマンセミナーⅠ フレッシュマンセミナーⅡ 人間科学基礎演習Ⅰ 人間科学基礎演習Ⅱ 人間科学研究序論※ 図書館文化論 人間科学演習Ⅰ 人間科学演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ	1前 1後 2前 2後 2前 2・3・4前 3前 3後 4前 4後	1 1 2 2 0.08 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授 (平16.4)	4日
16	専	教授	コサカ カズコ 小坂 和子 <平成22年4月>		教育学修士※		フレッシュマンセミナーⅠ フレッシュマンセミナーⅡ 人間科学基礎演習Ⅰ 人間科学基礎演習Ⅱ 人間科学研究序論 ユング心理学 隔年 深層心理学 隔年 人間科学演習Ⅰ 人間科学演習Ⅱ 人間科学演習Ⅲ 人間科学演習Ⅳ	1前 1後 2前 2後 2前 3・4前 3・4前 3前 3後 4前 4後	1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授 (平15.4月)	4日
17	専	教授	クボタ(キムラ)マリ 久保田(木村)まり <平成22年4月>		文学博士		知の構築講座Ⅰ 知の構築講座Ⅱ 発達心理学 青年心理学 教育心理学 人間科学研究序論※ 生と死をめぐる人間学※ 人間科学演習Ⅰ 人間科学演習Ⅱ 人間科学演習Ⅲ 人間科学演習Ⅳ	1前 1後 2・3・4前 2・3・4前 2後 2前 2後 3前 3後 4前 4後	2 2 2 2 0.08 0.18 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授 (平16.4月)	4日
18	専	教授	シノハラ ミチオ 篠原 道夫 <平成22年4月>		教育学修士		フレッシュマンセミナーⅠ フレッシュマンセミナーⅡ 人間科学基礎演習Ⅰ 人間科学基礎演習Ⅱ 人間科学研究序論※ カウンセリング論 人間科学演習Ⅰ 人間科学演習Ⅱ 人間科学演習Ⅲ 人間科学演習Ⅳ	1前 1後 2前 2後 2前 3・4前 3前 3後 4前 4後	1 1 2 2 0.08 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授 (平15.4)	4日
19	専	准教授	アカエダ ヘニコ 赤枝 紅子 <平成22年4月>		教育学修士※		Freshman English BⅠ Freshman English BⅡ Freshman English CⅠ Freshman English CⅢ Sophomore English BⅠ Sophomore English BⅡ Sophomore English CⅠ Sophomore English CⅡ Advanced English C Advanced English D Advanced English E フレッシュマンセミナーⅠ フレッシュマンセミナーⅡ 人間科学研究序論※	1前 1後 1前 1後 2前 2後 2前 2後 3・4前 3・4後 3・4前 1前 1後 2前	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 0.08	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 准教授 (平9.4)	4日
20	専	准教授	ナガオ アンコ 長尾 敦子 <平成22年4月>		文学修士		Freshman English AⅠ Freshman English AⅡ Freshman English BⅠ Freshman English BⅡ Sophomore English AⅠ Sophomore English AⅡ Sophomore English BⅠ Sophomore English BⅡ フレッシュマンセミナーⅠ フレッシュマンセミナーⅡ 人間科学研究序論※ 人間理解のための英語C 人間理解のための英語D 生と死をめぐる人間学	1前 1後 1前 1後 2前 2後 2前 2後 1前 1後 2前 2後 3・4前 3・4後 2後	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 0.08 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 准教授 (平19.4)	4日
21	専	准教授	マエカワ ミユキ 前川 美行 <平成22年4月>		教育学博士		フレッシュマンセミナーⅠ フレッシュマンセミナーⅡ 人間科学基礎演習Ⅰ 人間科学基礎演習Ⅱ 人間科学研究序論※ 生と死をめぐる人間学※ 臨床心理学 人間科学演習Ⅰ 人間科学演習Ⅱ 人間科学演習Ⅲ 人間科学演習Ⅳ	1前 1後 2前 2後 2前 2後 2・3・4前 3前 3後 4前 4後	1 1 2 2 0.08 0.18 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 准教授 (平20.4)	4日

教員の氏名等

(人間科学部 人間科学科)

調書番号	専任等区分	職位	フリガナ氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職 (就任年月)	申請に係る大学等の職務に従事する週当たり平均日数
22	専	准教授	アキモト ミチコ 秋本 倫子 <平成22年4月>		文学修士		フレッシュマンセミナーⅠ フレッシュマンセミナーⅡ 人間科学基礎演習Ⅰ 人間科学基礎演習Ⅱ 人間科学研究序論※ 生涯発達心理学 人間科学演習Ⅰ 人間科学演習Ⅱ 人間科学演習Ⅲ 人間科学演習Ⅳ	1前 1後 2前 2後 2前 2・3・4後 3前 3後 4前 4後	1 1 2 2 0.08 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 准教授 (平18.4)	4日
23	専	准教授	フクダ アマメ 福田 周 <平成22年4月>		教育学修士※		フレッシュマンセミナーⅠ フレッシュマンセミナーⅡ 人間科学基礎演習Ⅰ 人間科学基礎演習Ⅱ 人間科学研究序論※ 臨床心理ケース研究 人間科学演習Ⅰ 人間科学演習Ⅱ 人間科学演習Ⅲ 人間科学演習Ⅳ	1前 1後 2前 2後 2前 2・3・4後 3前 3後 4前 4後	1 1 2 2 0.08 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 准教授 (平21.4)	4日
24	専	准教授	コバヤシ ヨシナリ 小林 能成 <平成22年4月>		文学修士※		心理学概論Ⅰ 心理学概論Ⅱ フレッシュマンセミナーⅠ フレッシュマンセミナーⅡ 人間科学基礎演習Ⅰ 人間科学基礎演習Ⅱ 学習心理学 隔年 神経心理学 隔年 人間科学研究序論※ 生理的心理測定演習 人間科学演習Ⅰ 人間科学演習Ⅱ 人間科学演習Ⅲ 人間科学演習Ⅳ	1前 1後 1前 1後 2前 2後 2前 2・3・4前 2前 2・3・4前・後 3前 3後 4前 4後	2 2 1 1 2 2 1 1 0.08 2 2 2 2 2	2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 准教授 (平19.4)	4日
44	兼任	教授	ナカムラ マサル 中村 捷 <平成22年4月>		文学博士		Advanced English E	3・4前	1	1	東洋英和女学院大学 国際社会学部 教授 (平21.4)	
27	兼任	教授 (高)	イジマ テガコ 飯島 千雅子 <平成22年4月>		芸術学修士		キリスト教と現代E(音楽)	2前	2	1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授 (平9.4)	
45	兼任	教授	タキザワ サプロウ 滝澤 三郎 <平成22年4月>		MAB カリフォルニア大学 バークレー経営大学院		歴史C(現代史)	1・2後	2	1	東洋英和女学院大学 国際社会学部 教授 (平21.4)	
25	兼任	教授	ヨシオカ ヨシマサ 吉岡 良昌 <平成22年4月>		教育学学士		キリスト教概論A キリスト教概論B キリスト教と現代C(教育) 教育哲学	1前・後 1前・後 2前 3前	2 2 2 2	1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授 (平12.4)	
46	兼任	教授	スイツベル バトリシア スイツベル バトリシア <平成22年4月>		Ph.D		World of English I ※	1・2前	0.7	1	東洋英和女学院大学 国際社会学部 教授 (平18年4月)	
47	兼任	教授	アリタ(ウノ)フミコ 有田(宇野)富美子 <平成22年4月>		工学修士		基礎情報科学Ⅰ 基礎情報科学Ⅱ コンピュータ言語	1前 1後 2・3・4後	2 2 2	1 1 1	東洋英和女学院大学 国際社会学部 教授 (平12年4月)	
28	兼任	教授	イシヅ タマコ 石津 珠子 <平成22年4月>		芸術学修士		キリスト教と現代D(美術)	2後	2	1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授 (平13.4)	
29	兼任	教授	ヨコクラ サトシ 横倉 聡 <平成22年4月>		社会学修士		現代社会と福祉 ボランティア学習	1・2前 1・2後	2 2	1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授 (平13.4)	
48	兼任	教授	シマ ソウヘイ 島 創平 <平成22年4月>		文学修士		キリスト教概論Ⅰ キリスト教概論Ⅱ キリスト教と現代B(歴史) 歴史B(西洋史) 人間と社会A(文学と歴史) 人間と社会B(ことば(言語)の世界を考える)※ 古典語B 隔年	1前・後 1前・後 2後 1・2前・後 1・2・3後 1・2・3前 2・3・4後	2 2 2 2 2 0.5 1	1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授 (平14.4)	
30	兼任	教授	イシワタ カズミ 石渡 和実 <平成22年4月>		教育学修士		人権論	1・2後	2	1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授 (平11.4月)	
49	兼任	教授	ヨナハ ケイコ 与那覇 恵子 <平成22年4月>		文学修士		日本語表現 日本語CⅠ 日本語CⅡ 人間と社会B(ことば(言語)の世界を考える)※ 国内外歴史文化研修C 選択外国語Ⅰ 選択外国語Ⅱ 選択外国語Ⅲ 選択外国語Ⅳ 選択外国語Ⅴ 選択外国語Ⅵ	1・2前・後 1前 1後 1・2・3前 2・3・4後 2・3・4前・後 2・3・4前・後 2・3・4前・後 2・3・4前・後 2・3・4前・後 2・3・4前・後	2 2 2 0.5 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 国際社会学部 教授 (平13年4月)	

教員の氏名等

(人間科学部 人間科学科)

調書 番号	専任 等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当年 次	担当 単 位 数	年間 開講数	現職 (就任年月)	申請に係る大 学等の職務に 従事する週当た り平均日数
32	兼任	教授	ムラカミ テツロウ 村上 哲郎 <平成22年4月>		体育学修士		健康科学	2・3前・後	1	1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授 (平13.4)	
50	兼任	教授	タケシタ(コジマ)ユウコ 竹下(小島)裕子 <平成22年4月>		M.A.in Education		World of English I ※ World of English II ※ Advanced English A Advanced English B Advanced English C Advanced English D Advanced English E	1・2前 1・2後 3・4前 3・4後 3・4前 3・4後 3・4前	0.7 0.7 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 国際社会学部 教授 (平13.4)	
51	兼任	教授	フルカワ ノリコ 古川 のり子 <平成22年4月>		文学修士		生と死をめぐる人間学※ 国内外歴史文化研修A※ 国内外歴史文化研修A	2後 2後 2・3・4後	0.18 0.7 2	1 1 1	東洋英和女学院大学 国際社会学部 教授 (平18.4)	
33	兼任	教授	ニシ ヒロコ 西 洋子 <平成22年4月>		学術博士		健康と運動の科学C(文化) 健康と運動の科学D(福祉) 健康科学概論 身体表現演習 生と死をめぐる人間学※ 身体表現演習	1・2・3前・後 1・2・3前・後 2・3前 2・3・4後 2後 2・3・4後	2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授 (平16.4)	
52	兼任	准教授	ミカミ アキラ 三上 章 <平成22年4月>		文学修士		キリスト教概論A キリスト教概論B キリスト教と現代A(平和) キリスト教思想史 聖書学A 隔年 聖書学B 隔年 古典語A 隔年 古典語B 隔年 生と死をめぐる人間学※ 神話と物語※ 宗教哲学	1・前・後 1・前・後 2後 2前 2後 2後 2・3・4前 2・3・4後 2後 2後 3後	2 2 2 2 1 1 1 1 1 0.18 0.7 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 国際社会学部 准教授 (平8.4)	
34	兼任	准教授	ハヤシ ナオコ 林 直子 <平成22年4月>		社会学修士		女性と福祉	1・2後	2	2	東洋英和女学院大学 人間科学部 准教授 (平16.4)	
53	兼任	准教授	オクヤマ レイコ 奥山 礼子 <平成22年4月>		文学修士		Advanced English A	3・4前	1	1	東洋英和女学院大学 准教授 国際社会学部 (平21.4)	
54	兼任	准教授	シバヤ タカヨシ 澁谷 隆良 <平成22年4月>		学術修士		キャリア設計 健康と運動の科学A(健康) 健康と運動の科学B(技術) 健康科学	1・2前 1・2・3前・後 1・2・3前・後 2・3前・後	2 2 2 2	1 1 1 1	東洋英和女学院大学 国際社会学部 准教授 (平16.4)	
37	兼任	准教授	ツボウチ テアキ 坪内 千明 <平成22年4月>		社会学修士		キャリア設計 ボランティア学習	1・2前 1・2後	2 2	1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 准教授 (平15.4)	
55	兼任	准教授	ハセガワ カオリ 長谷川 かおり <平成22年4月>		経済学修士 M.A		キャリア設計	1・2前	2	1	東洋英和女学院大学 国際社会学部 准教授 (平15年4月)	
57	兼任	准教授	タカハシ モトハル 高橋 基治 <平成22年4月>		英語教育学博士 M.A		Advanced English C Advanced English D Advanced English E	3・4前 3・4後 3・4前	1 1 1	1 1 1	東洋英和女学院大学 国際社会学部 准教授 (平14.4)	
56	兼任	准教授	ツボイ リュウタ 坪井 龍太 <平成22年4月>		教育学修士		日本国憲法 犯罪と社会 法学	1・2後 3後 1・2・前	2 2 2	1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 准教授 (平7.4)	
58	兼任	准教授	アダチ タカノリ 足立 恭則 <平成22年4月>		Ph.D		日本語表現 World of English II 日本語B I 日本語B II 人間と社会B(ことば(言語)の世界を考える) 海外英語実習A 海外英語実習B	1・2前・後 1・2後 1前 1後 1・2・3前 1前 2・3・4前	2 2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 国際社会学部 准教授 (平19.4)	
59	兼任	講師	ソレイシィ スティーブン ソレイシィ スティーブン <平成22年4月>		政治学修士		Advanced English A Advanced English B Advanced English E World of English II ※	3・4前 3・4後 3・4前 1・2前	1 1 1 0.7	1 1 1 1	東洋英和女学院大学 国際社会学部 講師 (平19.4)	
60	兼任	講師	ナカシマ ツヨシ 中島 剛 <平成22年4月>		経済学修士		キャリア設計	1.2.前	2	1	東洋英和女学院大学 国際社会学部 講師 (平21.4)	
61	兼任	講師	マルヤマ ユカ 丸山 有香 <平成22年4月>		教育学修士		Advanced English C Advanced English D Advanced English E	3・4前 3・4後 3・4前	1 1 1	1 1 1	東洋英和女学院大学 国際社会学部 講師 (平21.4)	
62	兼任	講師	ハヤシ マキコ 林 真幾子 <平成22年4月>		体育学士		健康と運動の科学A(健康) 健康と運動の科学C(文化)	1・2・3前・後 1・2・3前・後	2 2	1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平4.4)	
63	兼任	講師	ベアト ベント ルイス ベアト ベント ルイス <平成22年4月>		哲学修士		中級スペイン語 I 中級スペイン語 II 上級スペイン語 I 上級スペイン語 II	2前 2後 3・4前 3・4後	1 1 1 1	1 1 1 1	上智大学 外国語学部 (平16.4)	

教員の氏名等

(人間科学部 人間科学科)

調書番号	専任等区分	職位	フリガナ氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職 (就任年月)	申請に係る大学等の職務に従事する週当たり平均日数
64	兼任	講師	カイヅカ ヤスノブ 貝塚 康宣 <平成22年4月>		社会学修士		調査データ分析A	2・3・4前	2	1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平18.4)	
65	兼任	講師	オゴシ マリコ 生越 まり子 <平成22年4月>		文学修士※		初級ハングル I 初級ハングル II 中級ハングル I 中級ハングル II	1前 1後 2前 2後	2 2 1 1	1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平13.4)	
66	兼任	講師	アキタ シズオ 秋田 静男 <平成22年4月>		独語博士		初級ドイツ語 I 初級ドイツ語 II 中級ドイツ語 I 中級ドイツ語 II	1前 1後 2前 2後	2 2 1 1	1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平15.4)	
67	兼任	講師	ティムソン マスミ ティムソン 真澄 <平成22年4月>		教育学修士		Freshman English A I Freshman English A II Sophomore English A I Sophomore English A II	1前 1後 2前 2後	1 1 1 1	1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平17.4)	
68	兼任	講師	タキタ カナコ 滝田 佳奈子 <平成22年4月>		文学修士※		上級ドイツ語 I 上級ドイツ語 II	3・4前 3・4後	1 1	1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平3.4)	
69	兼任	講師	ハスケル デール ハスケル デール <平成22年4月>		応用言語学修士		Freshman English A I Freshman English A II Sophomore English A I Sophomore English A II	1前 1後 2前 2後	1 1 1 1	1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平18.4)	
70	兼任	講師	スィナトン デニス スィナトン デニス <平成22年4月>		教育学士		Freshman English A I Freshman English A II Sophomore English A I Sophomore English A II	1前 1後 2前 2後	1 1 1 1	1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平6.4)	
71	兼任	講師	イケダ ユキナリ 池田 幸也 <平成22年4月>		教育学修士		ポランティア学習	1・2後	2	1	常磐大学 コミュニティ振興学部 教授 (平16)	
72	兼任	講師	ヤマムロ ケントウ 山室 建徳 <平成22年4月>		国史学修士		歴史A(近代日本史) 日本史概説	1・2前 1・2後	2 2	1 1	帝京大学 理工学部	
73	兼任	講師	イトウ メグミ 伊藤 めぐみ <平成22年4月>		教育学修士※		女性学	1・2前・後	2	2	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平12.4)	
74	兼任	講師	ナカタニ ミヤコ 仲谷 都 <平成22年4月>		教育学修士 (TESOL)		Freshman English C I Freshman English C II Sophomore English C I Sophomore English C II	1前 1後 2前 2後	1 1 1 1	1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平10.4)	
75	兼任	講師	スズキ ナツミ 鈴木 夏実 <平成22年4月>		英語教授法修士 (MATESL)		Freshman English C I Freshman English C II Sophomore English C I Sophomore English C II	1前 1後 2前 2後	1 1 1 1	1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平17.4)	
76	兼任	講師	オウ キョウテイ 王 京蒂 <平成22年4月>		文学学士		上級中国語 I 上級中国語 II	3・4前 3・4後	1 1	1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平6.4)	
77	兼任	講師	マエカワ アキヒコ 前川 明彦 <平成22年4月>		人文科学博士		人文地理学	3後	2	1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平16.4)	
78	兼任	講師	タモリ マサカズ 田森 雅一 <平成22年4月>		社会文化論修士※		宗教音楽	2・3・4集中	2	1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平11.4)	
79	兼任	講師	ウスイ アツコ 薄井 篤子 <平成22年4月>		宗教学修士※		宗教学概論 I 宗教学概論 II 宗教社会学	1前 1後 3前	2 2 2	1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平9.4)	
80	兼任	講師	イノウエ タカシ 井上 孝 <平成22年4月>		自然学修士※		人口と社会変化	3前	2	1	青山学院大学 准教授 (平9)	
81	兼任	講師	キタザワ ヨシナオ 北澤 義尚 <平成22年4月>		文学修士※		初級フランス語 I 初級フランス語 II 中級フランス語 I 中級フランス語 II	1前 1後 2前 2後	2 2 1 1	1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平16.4)	
82	兼任	講師	ヤマモト アキヨ 山本 昭代 <平成22年4月>		修士※ (社会人類学)		初級スペイン語 I 初級スペイン語 II	1前 1後	2 2	1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平16.4)	
83	兼任	講師	スネール ジョナサン スネール ジョナサン <平成22年4月>		master of Education		Freshman English A I Freshman English A II Freshman English B I Freshman English B II Sophomore English A I Sophomore English A II Sophomore English B I Sophomore English B II	1前 1後 1前 1後 2前 2後 2前 2後	1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平11.4)	

教員の氏名等

(人間科学部 人間科学科)

調書番号	専任等区分	職位	フリガナ氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職 (就任年月)	申請に係る大学等の職務に従事する週当たり平均日数
84	兼任	講師	オオカワ ヒロシ 大川 洋 <平成22年4月>		博士 (教育学)		教育学概論Ⅰ 教育学概論Ⅱ	1前 1後	2 2	1 1	東京理科大学 (平13.4)	
85	兼任	講師	タキギク カズヨシ 滝間 一嘉 <平成22年4月>		社会学修士※		心理学調査演習	2・3・4前・後	4	2	帝京大学 助手 (平5.4)	
86	兼任	講師	スギハラ ミツオ 杉原 光雄 <平成22年4月>		心理学修士※		基礎情報科学Ⅰ 基礎情報科学Ⅱ	1前 1後	2 2	1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平14.4)	
87	兼任	講師	フジワラ タツヤ 藤原 達也 <平成22年4月>		文学修士※		宗教美術B	2・3・4後	2	1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平10.4)	
88	兼任	講師	イムラ トシヨシ 井村 俊義 <平成22年4月>		国際関係学修士※		Freshman English CⅠ Freshman English CⅡ Sophomore English CⅠ Sophomore English CⅡ	1前 1後 2前 2後	1 1 1 1	1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平21.4)	
89	兼任	講師	サクラ カオリ 佐倉 香 <平成22年4月>		哲学修士※		宗教美術A	2・3・4前	2	1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平11.4)	
90	兼任	講師	スズキ タカシ 鈴木 卓 <平成22年4月>		地域文化修士		日本語AⅠ 日本語AⅡ	1前 1後	1 1	1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平13.9)	
91	兼任	講師	コデラ ミツル 古寺 充 <平成22年4月>		教育学修士※		心理学実験演習Ⅰ 心理学実験演習Ⅱ	2・3・4前 2・3・4後	2 2	1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平7.4)	
92	兼任	講師	カミベップ メリベス 上別府 メリベス <平成22年4月>		多文化教育修士		Freshman English AⅠ Freshman English AⅡ Freshman English BⅠ Freshman English BⅡ Sophomore English AⅠ Sophomore English AⅡ Sophomore English BⅠ Sophomore English BⅡ	1前 1後 1前 1後 2前 2後 2前 2後	1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平15.4)	
93	兼任	講師	ヨコタ ユミ 横田 由美 <平成22年4月>		教育学修士※		Freshman English AⅠ Freshman English AⅡ Freshman English BⅠ Freshman English BⅡ Sophomore English AⅠ Sophomore English AⅡ Sophomore English BⅠ Sophomore English BⅡ	1前 1後 1前 1後 2前 2後 2前 2後	1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平21.4)	
94	兼任	講師	ミヤジマ シュンイチ 宮嶋 俊一 <平成22年4月>		博士※ (文学)		哲学概論	2・3・4後	2	1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平20.4)	
95	兼任	講師	タカギ サトコ 高木 聡子 <平成22年4月>		体育学修士		健康と運動の科学A(健康)	1・2・3前・後	2	2	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平11.4)	
96	兼任	講師	キタザワ ユタカ 北沢 裕 <平成22年4月>		宗教学修士		宗教思想史	3前	2	1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平14.4)	
97	兼任	講師	モトキ アキヒロ 元木 章博 <平成22年4月>		教育学修士		情報検索	2前・後	2	2	鶴見大学 文学部 講師 (平17.4)	
98	兼任	講師	ユン ナンスク 尹 男淑 <平成22年4月>		日本文学修士※		上級ハングルⅠ 上級ハングルⅡ	3・4前 3・4後	1 1	1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平18.4)	
99	兼任	講師	フナキ テルミ 舟木 てるみ <平成22年4月>		文学修士		Freshman English BⅠ Freshman English BⅡ Freshman English CⅠ Freshman English CⅡ Sophomore English BⅠ Sophomore English BⅡ Sophomore English CⅠ Sophomore English CⅡ	1前 1後 1前 1後 2前 2後 2前 2後	1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平14.4)	
100	兼任	講師	イシカワ タク 石川 卓 <平成22年4月>		法学博士		歴史C(現代史)	1・2後	2	1	防衛大学校 准教授 (平21.4)	
101	兼任	講師	スガヤ カツユキ 菅谷 克行 <平成22年4月>		学士※ (理学)		基礎情報科学Ⅰ 基礎情報科学Ⅱ	1前 1後	2 2	1 1	東京大学 先端科学技術センター 協力研究員 (平13.4)	

教員の氏名等

(人間科学部 人間科学科)

調書 番号	専任 等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当年 次	担当 単 位 数	年間 開講数	現職 (就任年月)	申請に係る大 学等の職務に 従事する週当た り平均日数
102	兼任	講師	ノザワ リエ 野澤 里栄 <平成22年4月>		英米文学修士		Freshman English B I Freshman English B II Freshman English C I Freshman English C II Sophomore English B I Sophomore English B II Sophomore English C I Sophomore English C II	1前 1後 1前 1後 2前 2後 2前 2後	1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平18.4)	
103	兼任	講師	アベ ジュンコ 阿部 順子 <平成22年4月>		文学修士※		初級中国語 I 初級中国語 II 中級中国語 I 中級中国語 II	1前 1後 2前 2後	2 2 1 1	1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平12.4)	
104	兼任	講師	フクサキ テホ 福崎 千穂 <平成22年4月>		体育科学博士		健康と運動の科学A(健康)	1・2・3前・後	2	2	東京大学 新領域創成科学研究科	
105	兼任	講師	イシガミ アキコ 石上 亜紀子 <平成22年4月>		修士※ (文学)		初級フランス語 I 初級フランス語 II 上級フランス語 I 上級フランス語 II	1前 1後 3・4前 3・4後	2 2 1 1	1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師	
106	兼任	講師	オダ タツヤ 織田 竜也 <平成22年4月>		社会学修士※		文化人類学	2・3前	2	1	東京大学 空間情報科学研究センター 科学技術振興特任研究員 (平17.10)	
107	兼任	講師	コヤブ アキオ 小藪 明生 <平成22年4月>		社会学修士		社会学概論 I 社会学概論 II	1前 1後	2 2	1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平18.4)	
108	兼任	講師	ニシムラ ヒロミツ 西村 広光 <平成22年4月>		博士 (工学)		基礎情報科学 I 基礎情報科学 II	1前 1後	2 2	1 1	神奈川工科大学院 工科研究所 講師 (平19.4)	
109	兼任	講師	アラカワ ヨウ 荒川 葉 <平成22年4月>		教育学修士※		教育社会学	3後	2	1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平19.4)	
110	兼任	講師	コジマ カズヤ 小島 一成 <平成22年4月>		工学博士		基礎情報科学 I 基礎情報科学 II アプリケーション応用A	1前 1後 2前	2 2 2	1 1 1	神奈川工科大学 情報学部メディア学科 准教授 (平17.4)	
111	兼任	講師	ヨシノ シホ 吉野 志保 <平成22年4月>		博士 (人間工学)		基礎情報科学 I 基礎情報科学 II	1前 1後	2 2	1 1	桜美林大学 基礎教育院 講師 (平18.4)	
112	兼任	講師	ササカワ ワタル 笹川 渉 <平成22年4月>		英米文学修士		Freshman English B I Freshman English B II Freshman English C I Freshman English C II Sophomore English B I Sophomore English B II Sophomore English C I Sophomore English C II	1前 1後 1前 1後 2前 2後 2前 2後	1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平18.4)	
113	兼任	講師	ミノ タダシ 御園 真史 <平成22年4月>		教育工学修士		数学リテラシーA 数学リテラシーB 数学リテラシーC 基礎情報科学 I 基礎情報科学 II アプリケーション応用B	1・2前 1・2後 1・2前 1前 1後 2後	2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1	文京学院女子大学 高等学校 理数フラスター (平17)	
114	兼任	講師	ムライ ハジメ 村井 源 <平成22年4月>		修士 (工学)		基礎情報科学 I 基礎情報科学 II	1前 1後	2 2	1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平20.4)	
115	兼任	講師	フクナガ カズノブ 福永 和伸 <平成22年4月>		修士		健康と運動の科学D(福祉)	1・2・3前・後	2	2	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平18.4)	
116	兼任	講師	イトウ ダイスケ 伊藤 大輔 <平成22年4月>		言語文化修士		初級中国語 I 初級中国語 II	1前 1後	2 2	1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平20.4)	

教員の氏名等

(人間科学部 保育子ども学科)

調書 番号	専任 等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担 当 単 位 数	年 間 開 講 数	現職 (就任年月)	申請に係る大 学等の職務に 従事する週当 たり平均日数
25	専	教授 (学科主任)	ヨシオカ ヨシマサ 吉岡 良昌 <平成22年4月>		教育学博士		キリスト教概論A キリスト教概論B キリスト教と現代C(教育) 教育学概論Ⅰ 教育学概論Ⅱ 保育子ども基礎演習Ⅰ 保育子ども基礎演習Ⅱ 保育子ども特論Ⅰ※ キリスト教人間形成論 保育子ども演習Ⅰ 保育子ども演習Ⅱ 保育子ども演習Ⅲ 保育子ども演習Ⅳ	1前・後 1前・後 2前 1前 1後 2前 2後 2前 3前 3前 3後 4前 4後	2 2 2 2 2 2 0.7 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授 (平12.4)	4日
26	専	教授	イケダ ヒロエ 池田 裕恵 <平成22年4月>		文学修士		フレッシュマンセミナーⅠ フレッシュマンセミナーⅡ 保育子ども基礎演習Ⅰ 保育子ども基礎演習Ⅱ 乳幼児の心理と発達 生涯発達の心理学 保育内容各論(健康) 保育子ども演習Ⅰ 保育子ども演習Ⅱ 保育子ども演習Ⅲ 保育子ども演習Ⅳ	1前 1後 2前 2後 2前 2後 2前 3前 3後 4前 4後	1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授 (平5.4)	4日
27	専	教授	イイジマ チガコ 飯島 千雍子 <平成22年4月>		芸術学修士		キリスト教と現代E(音楽) 保育子ども特論Ⅰ※ フィールド・ワークA フィールド・ワークB サービス・ラーニング 保育内容各論(表現A) 音楽A 音楽F 音楽表現の指導法 保育子ども演習Ⅰ 保育子ども演習Ⅱ 保育子ども演習Ⅲ 保育子ども演習Ⅳ 教職実践演習	2前 2前 2前・後 2前・後 3前・後 3前・後 1前・後 1前・後 3前 3前 3後 4前 4後 4後	2 0.7 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授	4日
28	専	教授	イシヅ タマコ 石津 珠子 <平成22年4月>		芸術学修士		キリスト教と現代D(美術) 保育子ども基礎演習Ⅰ 保育子ども基礎演習Ⅱ 保育子ども序論 ※ フィールド・ワークA フィールド・ワークB サービス・ラーニング 保育内容各論(表現B) 図画工作A 造形表現の指導法 保育子ども演習Ⅰ 保育子ども演習Ⅱ 保育子ども演習Ⅲ 保育子ども演習Ⅳ	2後 2前 2後 1前 2前・後 2前・後 3前・後 3前・後 1前 3前 3前 3後 4前 4後	2 2 2 0.5 2 2 2 2 1 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授 (平13.4)	4日
29	専	教授	ヨコクラ サトシ 横倉 聡 <平成22年4月>		社会学修士		現代社会と福祉 フレッシュマンセミナーⅠ フレッシュマンセミナーⅡ 保育子ども基礎演習Ⅰ 保育子ども基礎演習Ⅱ 保育子ども特論Ⅱ※ 社会福祉原論Ⅰ 社会福祉援助技術Ⅰ 家族援助論 保育マネジメント論 保育実習ⅠB(施設) 保育実習Ⅲ(施設) 保育実習指導ⅠB 保育実習指導Ⅲ	1・2前 1前 1後 2前 2後 2後 1前 2前 2後 3後 3前 4前 3前 4前	2 1 1 2 2 0.7 2 2 2 2 2 2 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授 (平13.4)	4日
30	専	教授	イシワタ カズミ 石渡 和実 <平成22年4月>		教育学修士※		人権論 フレッシュマンセミナーⅠ フレッシュマンセミナーⅡ 保育子ども基礎演習Ⅰ 保育子ども基礎演習Ⅱ 保育子ども特論Ⅱ※ 子どもと人権 共生教育論 リハビリテーション論 保育子ども演習Ⅰ 保育子ども演習Ⅱ 保育子ども演習Ⅲ 保育子ども演習Ⅳ	1・2後 1前 1後 2前 2後 2後 3後 3前 3後 3前 3後 4前 4後	2 1 1 2 2 0.7 2 2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授 (平11.4)	4日
31	専	教授	カイ キミコ 甲斐 仁子		ウイスコンシン大学		保育子ども特論Ⅱ※ 乳幼児教育原理	2後 1前	0.7 2	1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部	4日

教員の氏名等

(人間科学部 保育子ども学科)

調書番号	専任等区分	職位	フリガナ氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職 (就任年月)	申請に係る大学等の職務に従事する週当たり平均日数
			<平成22年4月>		教育学部大学院 M.S (アメリカ)		保育者論 保育内容総論 保育内容各論(ことば) 教育方法 保育子ども演習Ⅰ 保育子ども演習Ⅱ 保育子ども演習Ⅲ 保育子ども演習Ⅳ 教育実習指導Ⅰ 教育実習指導Ⅱ 教育実習指導Ⅲ 教職実践演習	3後 2前 3前・後 3前 3前 3後 4前 4後 1後 3後 4前 4後	2 2 2 2 2 2 2 2 1 1 1 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	教授 (平22.4)	
32	専	教授	ムラカミ テツロウ 村上 哲朗 <平成22年4月>		体育学修士		健康科学 フレッシュマンセミナーⅠ フレッシュマンセミナーⅡ 保育子ども序論 ※ フィールド・ワークA フィールド・ワークB 保育内容各論(健康) 体育A 体育B 身体活動の指導法 保育子ども演習Ⅰ 保育子ども演習Ⅱ 保育子ども演習Ⅲ 保育子ども演習Ⅳ	2・3前・後 1前 1後 1前 2前・後 2前・後 2前 1前 1後 3前 3前 3後 4前 4後	2 1 1 0.7 2 2 2 1 1 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授 (平9.4)	4日
33	専	教授	ニシ ヒロコ 西 洋子 <平成22年4月>		学術博士		健康と運動の科学C(文化) 健康と運動の科学D(福祉) 健康科学概論 フレッシュマンセミナーⅠ フレッシュマンセミナーⅡ 保育子ども基礎演習Ⅰ 保育子ども基礎演習Ⅱ 保育内容各論(表現C) 体育B 身体表現の指導法 保育子ども演習Ⅰ 保育子ども演習Ⅱ 保育子ども演習Ⅲ 保育子ども演習Ⅳ	1・2・3前・後 1・2・3前・後 2・3前 1前 1後 2前 2後 3前・後 1後 3前 3前 3後 4前 4後	2 2 2 1 1 2 2 2 1 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授 (平16.4)	4日
34	専	准教授	ハヤシ ナオコ 林 直子 <平成22年4月>		社会学修士		女性と福祉 フレッシュマンセミナーⅠ フレッシュマンセミナーⅡ 保育子ども基礎演習Ⅰ 保育子ども基礎演習Ⅱ 社会福祉原論Ⅱ 社会福祉援助技術Ⅱ 地域社会論 保育子ども演習Ⅰ 保育子ども演習Ⅱ 保育子ども演習Ⅲ 保育子ども演習Ⅳ	1・2後 1前 1後 2前 2後 1後 2後 2後 3前 3前 3後 4前 4後	2 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 准教授 (平16.4)	4日
35	専	准教授	ヤマシタ(シンドウ) クミ 山下(新藤) 久美 <平成22年4月>		教育学修士		保育子ども序論 ※ 保育原理 保育内容総論 保育内容各論(環境) 保育方法論 教育実習Ⅰ 教育実習Ⅱ 教育実習Ⅲ 教育実習指導Ⅰ 教育実習指導Ⅱ 教育実習指導Ⅲ 保育実習ⅠA(保育所) 保育実習Ⅱ(保育所) 保育実習指導ⅠA 保育実習指導Ⅱ 教職実践演習	1前 1後 2前 3前 3前 2前 3後 4前 1後 3後 4前 2後 4前 2後 4前 4後	0.5 2 2 2 2 1 2 2 1 1 2 2 2 1 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 准教授 (平21.4)	4日
36	専	准教授	ヒラタ ユキヒロ 平田 幸宏 <平成22年4月>		教育学修士		保育子ども特論Ⅰ ※ 特別支援保育論 地域子育て支援論 特別支援保育方法論 教育実習Ⅰ 教育実習Ⅱ 教育実習Ⅲ 教育実習指導Ⅰ 教育実習指導Ⅱ 教育実習指導Ⅲ 保育実習ⅠB(施設) 保育実習Ⅲ(施設) 保育実習指導ⅠB 保育実習指導Ⅲ	2前 2前 3前 3前 2前 3後 4前 1後 3後 4前 3前 4前 3前 4前	0.7 2 2 2 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 准教授 (平11.4)	4日
37	専	准教授	ツボウチ チアキ 坪内 千明 <平成22年4月>		社会福祉学修士		キャリア設計 フレッシュマンセミナーⅠ フレッシュマンセミナーⅡ 保育子ども基礎演習Ⅰ	1・2前 1前 1後 2前	2 1 1 2	1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 准教授 (平15.4)	4日

教員の氏名等

(人間科学部 保育子ども学科)

調書番号	専任等区分	職位	フリガナ氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職 (就任年月)	申請に係る大学等の職務に 従事する週当たり平均日数
							保育子ども基礎演習Ⅱ 社会保障論 低所得者世帯支援論 貧困と現代の家族 保育子ども演習Ⅰ 保育子ども演習Ⅱ 保育子ども演習Ⅲ 保育子ども演習Ⅳ	2後 2後 3後 3前 3前 3後 4前 4後	2 2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1		
38	専	准教授	ホシ ジュンコ 星 順子 <平成22年4月>		家政学修士		保育内容各論(人間関係) 乳児保育 乳児保育方法論 教材研究 教育実習Ⅰ 教育実習Ⅱ 教育実習Ⅲ 教育実習指導Ⅰ 教育実習指導Ⅱ 教育実習指導Ⅲ 保育実習ⅠA(保育所) 保育実習Ⅱ(保育所) 保育実習指導ⅠA 保育実習指導Ⅱ	2前 2前・後 3後 3前 2前 3後 4前 1後 3後 4前 2後 4前 2後 1 3前	2 2 2 2 1 2 2 1 1 2 2 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 准教授 (平15.4)	4日
39	専	准教授	ヤマモト マミ 山本 真実 <平成22年4月>		文学修士		保育子ども序論 ※ 児童福祉論Ⅰ 児童福祉論Ⅱ 養護原理 国際保育事情 保育子ども演習Ⅰ 保育子ども演習Ⅱ 保育子ども演習Ⅲ 保育子ども演習Ⅳ 保育実習ⅠA(保育所) 保育実習Ⅱ(保育所) 保育実習指導ⅠA 保育実習指導Ⅱ	1前 2前 2後 2前 3後 3前 3後 4前 4後 2後 4前 2後 2 1 3前	0.3 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 准教授 (平20.4)	4日
40	専	准教授	ブラック ミリアム ブラック ミリアム <平成22年4月>		ブラットボロー外国 語大学大学院 TESOL M.A.T取得(修士)		Freshman English AⅠ Freshman English AⅡ Freshman English CⅠ Freshman English CⅡ Sophomore English AⅠ Sophomore English AⅡ Sophomore English CⅠ Sophomore English CⅡ フレッシュマンセミナーⅠ フレッシュマンセミナーⅡ フィールド・ワークA フィールド・ワークB サービス・ラーニング 保育子ども英語演習	1前 1後 1前 1後 2前 2後 2前 2後 1前 1後 2前・後 2前・後 3前・後 3前	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 准教授 (平20.4)	4日
41	専	准教授	カナモリ ミエ 金森 三枝 <平成22年4月>		人間科学修士		フレッシュマンセミナーⅠ フレッシュマンセミナーⅡ 保育子ども基礎演習Ⅰ 保育子ども基礎演習Ⅱ 地域子育て支援論 フィールド・ワークA フィールド・ワークB サービス・ラーニング 病児・病棟保育論 保育実習ⅠB(施設) 保育実習Ⅲ(施設) 保育実習指導ⅠB 保育実習指導Ⅲ	1前 1後 2前 2後 3前 2前・後 2前・後 2前・後 3前・後 3前 3前 4前 3前 4前	1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 准教授 (平21.4)	4日
42	専	講師	セキネ クミ 関根 久美 <平成22年4月>		教育学修士		保育実習ⅠA(保育所) 保育実習ⅠB(施設) 保育実習Ⅱ(保育所) 保育実習Ⅲ(施設) 保育実習指導ⅠA 保育実習指導ⅠB 保育実習指導Ⅱ 保育実習指導Ⅲ	2後 3前 4前 4前 2後 3前 3前 4前	2 2 2 2 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 講師 (平21.4)	4日
43	専	講師	ヨシダ クミ 吉田 久実 <平成22年4月>		教育学修士		保育実習ⅠA(保育所) 保育実習ⅠB(施設) 保育実習Ⅱ(保育所) 保育実習Ⅲ(施設) 保育実習指導ⅠA 保育実習指導ⅠB 保育実習指導Ⅱ 保育実習指導Ⅲ	2後 3前 4前 4前 2後 3前 3前 4前	2 2 2 2 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 講師 (平21.4)	4日
3	兼任	教授	ハヤシ フミ 林 文 <平成22年4月>		家庭学修士		統計学 社会調査法	1・2後 3前	2 2	1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授 (平8.4)	
44	兼任	教授	ナカムラ マサル 中村 捷		文学博士		Advanced English E	3・4前	1	1	東洋英和女学院大学 国際社会学部	

教員の氏名等

(人間科学部 保育子ども学科)

調書番号	専任等区分	職位	フリガナ氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職 (就任年月)	申請に係る大学等の職務に従事する週当たり平均日数
			<平成22年4月>								教授 (平21.4)	
45	兼担	教授	タキザワ サブロウ 滝澤 三郎 <平成22年4月>		法学修士 MBA		歴史C(現代史)	1・2後	2	1	東洋英和女学院大学 国際社会学部 教授 (平21.4)	
5	兼担	教授	フジムラ ファンゼロー クミコ 藤村 ファンゼロー久美子 <平成22年4月>		コロンビア大学大学院Ph.D		女性学	1・2前・後	2	1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授 (平8.4)	
46	兼担	教授	スイツベル パトリシア スイツベル パトリシア <平成22年4月>		Ph.D ハーバード大学文理科学研究課程修了		World of English I ※	1・2前	0.7	1	東洋英和女学院大学 国際社会学部 教授 (平18.4)	
6	兼担	教授	カワサキ スエミ 川崎 末美 <平成22年4月>		家政学修士		キャリア設計 生活	1・2前 2後	2 2	1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授 (平13.4)	
47	兼担	教授	アリタ フミコ 有田 富美子 <平成22年4月>		工学修士		基礎情報学 I 基礎情報学 II コンピューター言語	1前 1後 2・3・4後	2 2 2	1 1 1	東洋英和女学院大学 国際社会学部 教授 (平12.4)	
8	兼担	教授	シモサカ エイ 下坂 英 <平成22年4月>		理学修士		生活	2後	2	1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授 (平12.4)	
10	兼担	教授	ワタナベ(ワタ) カズコ 渡辺(岩田) 和子 <平成22年4月>		ハイデルベルグ大学オリエント・古代学部修了 Doktor der Philosophie		人間と社会B(ことば(言語)の世界を考える)※ 宗教学概論 I 宗教学概論 II	1・2・3前 1前 1後	0.5 2 2	1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授 (平10.4)	
48	兼担	教授	シマ ソウヘイ 島 創平 <平成22年4月>		文学修士		キリスト教概論A キリスト教概論B キリスト教と現代B(歴史) 歴史B(西洋史) 人間と社会A(文学と歴史) 人間と社会B(ことば(言語)の世界を考える)※	1前・後 1前・後 2後 1・2前・後 1・2・3後 1・2・3前	2 2 2 2 2 0.5	1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 国際社会学部 教授 (平14.4)	
11	兼担	教授	ヤマダ カズオ 山田 和夫 <平成22年4月>		医学博士		精神保健	3前	2	1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授 (平14.4)	
49	兼担	教授	ヨナハ ケイコ 与那覇 恵子 <平成22年4月>		文学修士		日本語表現 人間と社会B(ことば(言語)の世界を考える) 日本語C I 日本語C II 選択外国語 I 選択外国語 II 選択外国語 III 選択外国語 IV 選択外国語 V 選択外国語 VI	1・2前・後 1・2・3前 1前 1後 2・3・4前・後 2・3・4前・後 2・3・4前・後 2・3・4前・後 2・3・4前・後 2・3・4前・後	2 2 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 国際社会学部 教授 (平13.4)	
12	兼担	教授	サトウ(ヤマムラ) サトミ 佐藤(山村) 智美		スタンフォード大学大学院教育学研究科博士課程修了 Ph.D		社会学概論 I 社会学概論 II 教育社会学	1前 1後 2後	2 2 2	1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授 (平16.4)	
13	兼担	教授	オカモト コウイチ 岡本 浩一 <平成22年4月>		社会学博士		World of English I ※ 心理学概論 I 心理学概論 II	1・2前 1前 1後	0.7 2 2	1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授 (平9.4)	
50	兼担	教授	タケシタ ユウコ 竹下 裕子 <平成22年4月>		M.A.in Education カリフォルニア大学デイビス校大学院教育学専攻修士課程修了		World of English I ※ World of English II ※ Advanced English A Advanced English B Advanced English C Advanced English D Advanced English E	1・2前 1・2後 3・4前 3・4後 3・4前 3・4後 3・4前	0.7 0.7 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 国際社会学部 教授 (平13.4)	
1	兼担	教授	タカキ エイサク 高木 栄作 <平成22年4月>		社会学修士		World of English II ※	1・2後	0.7	1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授 (平13.4)	
17	兼担	教授	クボタ マリ 久保田 まり <平成22年4月>		文学博士		教育心理学 教育相談	2後 3前	2 2	1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授 (平16.4)	
2	兼担	教授	ヤナギサワ マサヨシ 柳沢 昌義 <平成22年4月>		工学博士		基礎情報学 I 基礎情報学 II	1前 1後	2 2	1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 教授 (平21.4)	
52	兼担	准教授	ミカミ アキラ 三上 章 <平成22年4月>		文学修士		キリスト教概論A キリスト教概論B キリスト教と現代A(平和) キリスト教思想史 聖書学A 隔年 聖書学B 隔年	1前・後 1前・後 2後 2前 2後 2後	2 2 2 2 1 1	1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 国際社会学部 准教授 (平20.4)	
19	兼担	准教授	アカエダベニコ 赤枝 紅子		教育学修士		Advanced English C Advanced English D	3・4前 3・4後	1 1	1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部	

教員の氏名等

(人間科学部 保育子ども学科)

調書番号	専任等区分	職位	フリガナ氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職 (就任年月)	申請に係る大学等の職務に従事する週当たり平均日数
			<平成22年4月>								准教授 (平9.4)	
53	兼担	准教授	オクヤマ レイコ 奥山 礼子 <平成22年4月>		文学修士		Advanced English A	3・4前	1	1	東洋英和女学院大学 国際社会学部 准教授 (平21.4)	
54	兼担	准教授	シブヤ タカヨシ 澁谷 隆良 <平成22年4月>		学術修士		キャリア設計 健康と運動の科学A(健康) 健康と運動の科学B(技術) 健康科学	1・2前 1・2・3前・後 1・2・3前・後 2・3前・後	2 2 2 1	1 1 1 1	東洋英和女学院大学 国際社会学部 准教授 (平16.4)	
21	兼担	准教授	マエカワ ミユキ 前川 美行 <平成22年4月>		教育学修士		臨床心理学	3前	2	1	東洋英和女学院大学 人間科学部 准教授 (平20.4)	
55	兼担	准教授	ハセガワ カオリ 長谷川 かおり <平成22年4月>		一橋大学経済学研究 科博士課程修了 経済学修士、 M.A.(ロチェスター大学)		キャリア設計	1・2前	2	1	東洋英和女学院大学 国際社会学部 准教授 (平15.4)	
57	兼担	准教授	ツボイ リュウタ 坪井 龍太 <平成22年4月>		教育学修士		日本国憲法	1・2後	2	1	東洋英和女学院大学 人間科学部 准教授 (平19.4)	
24	兼担	准教授	コバヤシ ヨシナリ 小林 能成 <平成22年4月>		文学修士		心理学概論 I 心理学概論 II	1前 1後	2 2	1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 准教授 (平19.4)	
56	兼担	准教授	タカハシ モトハル 高橋 基治 <平成22年4月>		英語教育学修士		Advanced English C Advanced English D Advanced English E	3・4前 3・4後 3・4前	1 1 1	1 1 1	東洋英和女学院大学 国際社会学部 准教授 (平14.4)	
58	兼担	准教授	アダチ ヤスノリ 足立 恭則 <平成22年4月>		オレゴン大学大学院東 アジア言語文学博士 課程 Ph.D		日本語表現 人間と社会B(ことば(言語)の世界を考える)※ 海外英語実習A 海外英語実習B 日本語B I 日本語B II	1・2前・後 1・2・3前 1集中 2・3・4集中 1前 1後	2 0.5 2 2 1 1	1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 国際社会学部 准教授 (平21.4)	
59	兼担	講師	ソレイシィ スティーブン ソレイシィ スティーブン <平成22年4月>		政治学修士		World of English II ※ Advanced English A Advanced English B Advanced English E	1・2前 3・4前 3・4後 3・4前	0.7 1 1 1	1 1 1 1	東洋英和女学院大学 国際社会学部 講師 (平19.4)	
60	兼担	講師	ナカシマ ツヨシ 中島 剛 <平成22年4月>		経済学修士		キャリア設計	1・2前	2	1	東洋英和女学院大学 国際社会学部 講師 (平21.4)	
61	兼担	講師	マルヤマ ユカ 丸山 有香 <平成22年4月>		教育学修士		Advanced English C Advanced English D Advanced English E	3・4前 3・4後 3・4前	1 1 1	1 1 1	東洋英和女学院大学 国際社会学部 講師 (平21.4)	
117	兼任	講師	クワハラ トシオ 桑原 利夫 <平成22年4月>		学士 (乙類社会科)		教職の理解	2前	2	1	御茶ノ水小学校 校長 同幼稚園園長 (平10.4)	
118	兼任	講師	ナカムラ マサコ 中村 柁子 <平成22年4月>		准学士 (幼児教育)		児童文学論	3前	2	1	横浜商科大学 商学部 准教授 (平3)	
119	兼任	講師	フジワラ ユキヒサ 藤原 幸久 <平成22年4月>		修士 ※ (仏文学)		初級フランス語 I 初級フランス語 II 中級フランス語 I 中級フランス語 II	1前 1後 2前 2後	2 2 1 1	1 1 1 1	関東学院大学 (平15.4)	
120	兼任	講師	ウエハラ ムツコ 上原 睦子 <平成22年4月>		修士 (英米文学)		Freshman English B I Freshman English B II Freshman English C I Freshman English C II Sophomore English B I Sophomore English B II	1前 1後 1前 1後 2前 2後	1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平3.4)	
121	兼任	講師	フカイ リリコ 深井 李々子 <平成22年4月>		音楽学士		音楽B 音楽C 音楽D 音楽E	1前・後 1前・後 1前・後 1前・後	1 1 1 1	2 2 2 2	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平7.4)	
122	兼任	講師	ウィンター デビッド ウィンター デビッド <平成22年4月>		Ph.D		Freshman English A I Freshman English A II Sophomore English C I Sophomore English C II	1前 1後 2前 2後	1 1 1 1	1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平1)	
62	兼任	講師	ハヤシ マキコ 林 真幾子 <平成22年4月>		体育学士		健康と運動の科学A(健康) 健康と運動の科学C(文化)	1・2・3前・後 1・2・3前・後	2 2	2 2	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平9.4)	

教員の氏名等

(人間科学部 保育子ども学科)

調書番号	専任等区分	職位	フリガナ氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職 (就任年月)	申請に係る大学等の職務に 従事する週当たり平均日数
63	兼任	講師	ベアト ベニト ルイス ベアト ベニト ルイス <平成22年4月>		修士 (哲学)		中級スペイン語Ⅰ 中級スペイン語Ⅱ 上級スペイン語Ⅰ 上級スペイン語Ⅱ	2前 2後 3・4前 3・4後	1 1 1 1	1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平17)	
123	兼任	講師	タケウチ エツコ 竹内 悦子 <平成22年4月>		シトウトガルト国立音楽院リトクラス修了		音楽B 音楽C 音楽D 音楽E	1前・後 1前・後 1前・後 1前・後	1 1 1 1	2 2 2 2	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (昭61)	
124	兼任	講師	ウィルソン ジーン ウィルソン ジーン <平成22年4月>		B.Ed		Freshman English AⅠ Freshman English AⅡ Sophomore English AⅠ Sophomore English AⅡ	1前 1後 2前 2後	1 1 1 1	1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平5.4)	
125	兼任	講師	マツシタ アヤコ 松下 彩子 <平成22年4月>		修士 (仏文学)		初級フランス語Ⅰ 初級フランス語Ⅱ 上級フランス語Ⅰ 上級フランス語Ⅱ	1前 1後 3・4前 3・4後	2 2 1 1	1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (昭61.4)	
126	兼任	講師	ナガサキ ノブヒロ 長崎 信博 <平成22年4月>		芸術学修士		図画工作B	1後	1	1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (昭和62.4)	
127	兼任	講師	ジナング マイケル ジナング マイケル <平成22年4月>		英語修士		Freshman English CⅠ Freshman English CⅡ Sophomore English AⅠ Sophomore English AⅡ	1前 1後 2前 2後	1 1 1 1	1 1 1 1	日本大学 国際関係学部 講師 (平5)	
128	兼任	講師	フジカシ ミチヤ 藤攄 道也 <平成22年4月>		文学修士		保育内容各論(ことば)	3前・後	2	2	玉川大学 (昭49.4)	
129	兼任	講師	ヤオ ロレーン 八尾 ロレーン <平成22年4月>		TESOL ハワイ大学院		Freshman English AⅠ Freshman English AⅡ Sophomore English AⅠ Sophomore English AⅡ	1前 1後 2前 2後	1 1 1 1	1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平13.4)	
130	兼任	講師	コバヤシ テレサ ジェヌ コバヤシ テレサ ジェヌ <平成22年4月>		修士 (比較文化)		Freshman English AⅠ Freshman English AⅡ Sophomore English AⅠ Sophomore English AⅡ	1前 1後 2前 2後	1 1 1 1	1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平11.4)	
131	兼任	講師	ブラッドショー マーティン ブラッドショー マーティン <平成22年4月>		修士(TESOL) (応用言語学)		Freshman English AⅠ Freshman English AⅡ Sophomore English AⅠ Sophomore English AⅡ	1前 1後 2前 2後	1 1 1 1	1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平17.4)	
65	兼任	講師	オゴシ マリコ 生越 まり子 <平成22年4月>		文学修士※		中級ハンブルⅠ 中級ハンブルⅡ	2前 2後	1 1	1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平9.4)	
66	兼任	講師	アキタ シズオ 秋田 静男 <平成22年4月>		博士 (独語)		中級ドイツ語Ⅰ 中級ドイツ語Ⅱ	2前 2後	1 1	1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平15.4)	
132	兼任	講師	ウエダ レイコ 上田 玲子 <平成22年4月>		博士 (栄養学)		小児栄養	2前	2	1	二葉栄養専門学校 (平11.4)	
68	兼任	講師	タキタ カナコ 滝田 佳奈子 <平成22年4月>		文学修士		初級ドイツ語Ⅰ 初級ドイツ語Ⅱ 上級ドイツ語Ⅰ 上級ドイツ語Ⅱ	1前 1後 3・4前 3・4後	2 2 1 1	1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平3.4)	
71	兼任	講師	イケダ ユキナリ 池田 幸也 <平成22年4月>		教育学修士		ボランティア学習	1・2後	2	1	常磐大学 コミュニティ振興学部 教授 (平16.4)	
72	兼任	講師	ヤマムロ ケントク 山室 建徳 <平成22年4月>		修士 (人文科学研究科)		歴史A(近代日本史)	1・2前	2	1	帝京大学 理工学部 講師 (平19.4)	
133	兼任	講師	トレント ノブコ トレント 信子 <平成22年4月>		博士 (外国語教育学)		Freshman English CⅠ Freshman English CⅡ Sophomore English BⅠ Sophomore English BⅡ	1前 1後 2前 2後	1 1 1 1	1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平12.10)	
134	兼任	講師	タナカ カオル 田中 かおる <平成22年4月>		修士 (神学)		キリスト教保育	3前	2	1	日本基督教団 安行協会 (平10)	
73	兼任	講師	イトウ メグミ 伊藤 めぐみ		教育学修士※		女性学	1・2前・後	2	2	東洋英和女学院大学 人間科学部	

教員の氏名等

(人間科学部 保育子ども学科)

調書 番号	専任 等 区分	職位	フリガナ 氏名 〈就任(予定)年月〉	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担 当 単 位 数	年 間 開 講 数	現職 (就任年月)	申請に係る大 学等の職務に 従事する週当た り平均日数
			〈平成22年4月〉								兼任講師 (平9)	
135	兼任	講師	アサギ ナオミ 浅木 尚実 〈平成22年4月〉		文学修士		児童文化論 国語	2後 2前	2 2	1 1	上智社会福祉専門学校 (平18)	
136	兼任	講師	カナイ マコト 金井 信 〈平成22年4月〉		学士 (音楽部声楽科)		音楽E 音楽F	1前・後 1前・後	1 1	2 2	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平18.4)	
137	兼任	講師	バデンピーター バデン ピーター 〈平成22年4月〉		M.A TESOL		Freshman English A I Freshman English A II Sophomore English A I Sophomore English A II	1前 1後 2前 2後	1 1 1 1	1 1 1 1	明治学院大学 (平14.4)	
76	兼任	講師	オウ キョウテイ 王 京蒂 〈平成22年4月〉		文学学士		初級中国語 I 初級中国語 II 中級中国語 I 中級中国語 II	1前 1後 2前 2後	2 2 1 1	1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平9.4)	
138	兼任	講師	ショウダ リョウ 正田 良 〈平成22年4月〉		教育学修士		算数	2後	2	1	国士館大学 文学部 (平17.4)	
79	兼任	講師	ウスイ アツコ 薄井 篤子 〈平成22年4月〉		文学修士※		宗教学概論 I 宗教学概論 II	1前 1後	2 2	1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平9.4)	
139	兼任	講師	サクマ ミチオ 佐久間 美智雄 〈平成22年4月〉		修士※ (社会福祉専攻)		養護内容 保育実習 I B(施設) 保育実習 III(施設) 保育実習指導 I B 保育実習指導 III	3前 3前 4前 3前 4前	2 2 2 1 1	1 1 1 1 1	社会福祉法人 青少年福祉センター (平18)	
140	兼任	講師	マノ チカコ 真野 千佳子 〈平成22年4月〉		M.A.		Freshman English C I Freshman English C II Sophomore English B I Sophomore English B II	1前 1後 2前 2後	1 1 1 1	1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平16.4)	
141	兼任	講師	ヤマハタ アツコ 山畑 淳子 〈平成22年4月〉		文学修士		Freshman English B I Freshman English B II Sophomore English C I Sophomore English C II	1前 1後 2前 2後	1 1 1 1	1 1 1 1	埼玉女子短期大学 国際コミュニケーション学科 (平17.4)	
142	兼任	講師	ノギ ソノコ 野木 園子 〈平成22年4月〉		修士 (言語学)		Freshman English B I Freshman English B II Sophomore English C I Sophomore English C II	1前 1後 2前 2後	1 1 1 1	1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平17.4)	

教員の氏名等

(人間科学部 保育子ども学科)

調書番号	専任等区分	職位	フリガナ氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職 (就任年月)	申請に係る大学等の職務に 従事する週当たり平均日数
143	兼任	講師	マサヤマ クミ 増山 久美 <平成22年4月>		修士 (地域研究)		初級スペイン語Ⅰ 初級スペイン語Ⅱ	1前 1後	2 2	1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平17.4)	
144	兼任	講師	オオヤマ エツコ 大山 悦子 <平成22年4月>		博士 (教育学)		Freshman English BⅠ Freshman English BⅡ Sophomore English BⅠ Sophomore English BⅡ Sophomore English CⅠ Sophomore English CⅡ	1前 1後 2前 2後 2前 2後	1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1	フェリス女学院大学 英文学部 (平18)	
145	兼任	講師	ハラグチ マスミ 原口 摩純 <平成22年4月>		A.R.C.M		音楽B 音楽C 音楽D 音楽E	1前・後 1前・後 1前・後 1前・後	1 1 1 1	2 2 2 2	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平19.4)	
86	兼任	講師	スギハラ ミツオ 杉原 光雄 <平成22年4月>		修士※ (教育学)		基礎情報科学Ⅰ 基礎情報科学Ⅱ	1前 1後	2 2	1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平13.4)	
146	兼任	講師	ユキタ ミユキ 油木田 美由紀 <平成22年4月>		TESOL		Freshman English CⅠ Freshman English CⅡ Sophomore English BⅠ Sophomore English BⅡ	1前 1後 2前 2後	1 1 1 1	1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平18.4)	
147	兼任	講師	カワノ ハルミ 河野 春美 <平成22年4月>		修士 (音楽研究科)		音楽B 音楽C 音楽D 音楽E	1前・後 1前・後 1前・後 1前・後	1 1 1 1	2 2 2 2	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平16.4)	
148	兼任	講師	キタムラ タダシ 北村 唯司 <平成22年4月>		文学博士		初級ハンゲルⅠ 初級ハンゲルⅡ	1前 1後	2 2	1 1	(株)IRONA 韓国語翻訳通訳 (平16.4)	
149	兼任	講師	ナガイ リエコ 永井 理恵子 <平成22年4月>		修士※ (学校教育学)		子ども観の変遷	3後	2	1	聖学院大学 人間福祉学部 (平17.4)	
150	兼任	講師	ゴ バイカ 呉 梅華 <平成22年4月>		経済修士		初級中国語Ⅰ 初級中国語Ⅱ 上級中国語Ⅰ 上級中国語Ⅱ	1前 1後 3・4前 3・4後	2 2 1 1	1 1 1 1	多摩市国際交流センター (平12.4)	
90	兼任	講師	スズキ タカシ 鈴木 卓 <平成22年4月>		言語学修士※		日本語AⅠ 日本語AⅡ 国際コミュニケーションのための英語	1前 1後 3・4前	1 1 2	1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平14.4)	
151	兼任	講師	オオタ リツコ 太田 理津子 <平成22年4月>		修士 (英語教育法)		Freshman English CⅠ Freshman English CⅡ Sophomore English BⅠ Sophomore English BⅡ	1前 1後 2前 2後	1 1 1 1	1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平18.4)	
152	兼任	講師	マツウラ ヒロキ 松浦 浩樹 <平成22年4月>		教育学修士		保育内容各論(人間関係)	2前	2	1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平18.4)	
153	兼任	講師	ニシヤマ サトリ 西山 里利 <平成22年4月>		修士 (看護学)		小児保健Ⅰ 小児保健Ⅱ 小児保健実習	2前 2後 2前・後	2 2 1	1 1 2	静岡県立大学 看護学部 (平18.-)	
154	兼任	講師	タナカ フジミ 田中 富士美 <平成22年4月>		英語教授法修士		Freshman English BⅠ Freshman English BⅡ Sophomore English CⅠ Sophomore English CⅡ	1前 1後 2前 2後	1 1 1 1	1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平20.4)	
97	兼任	講師	モトキ アキヒロ 元木 章博 <平成22年4月>		修士 (教育学)		情報検索	2前・後	2	2	鶴見大学 文学部 (平17.4)	
98	兼任	講師	ユン ナンスク 尹 男淑 <平成22年4月>		修士 (日本文学)		上級ハンゲルⅠ 上級ハンゲルⅡ	3・4前 3・4後	1 1	1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平18.4)	
100	兼任	講師	イシカワ タク 石川 卓 <平成22年4月>		法学博士		歴史C(現代史)	1・2後	2	1	防衛大学校 准教授 (平21.4)	
101	兼任	講師	スガヤ カツユキ 菅谷 克行 <平成22年4月>		修士 (工学)		基礎情報科学Ⅰ 基礎情報科学Ⅱ	1前 1後	2 2	1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平16.4)	
104	兼任	講師	フクサキ チホ 福崎 千穂 <平成22年4月>		博士 (教育学)		健康と運動の科学A(健康) 身体福祉論 身体福祉指導論	1・2・3前・後 3前 3後	2 2 2	2 1 1	東京大学 新領域創成科学研究科	

教員の氏名等

(人間科学部 保育子ども学科)

調書 番号	専任 等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担 当 単 位 数	年 間 開 講 数	現職 (就任年月)	申請に係る大 学等の職務に 従事する週当た り平均日数
155	兼任	講師	アベ ヨシコ 阿部 芳子 <平成22年4月>		博士 (英米文学)		Freshman English B I Freshman English B II Sophomore English C I Sophomore English C II	1前 1後 2前 2後	1 1 1 1	1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平15.4)	
107	兼任	講師	コヤブ アキオ 小藪 明生 <平成22年4月>		修士 (社会学)		社会学概論 I 社会学概論 II	1前 1後	2 2	1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平18.2)	
108	兼任	講師	ニシムラ ヒロミツ 西村 広光 <平成22年4月>		博士 (工学)		基礎情報科学 I 基礎情報科学 II	1前 1後	2 2	1 1	神奈川工科大学 大学院 (平19.4)	
110	兼任	講師	コジマ カズヤ 小島 一成 <平成22年4月>		博士 (電子システム情報工学)		基礎情報科学 I 基礎情報科学 II アプリケーション応用A	1前 1後 2前	2 2 2	1 1 1	神奈川工科大学 情報学部 (平17.一)	
111	兼任	講師	ヨシノ シホ 吉野 志保 <平成22年4月>		博士 (人間科学)		基礎情報科学 I 基礎情報科学 II	1前 1後	2 2	1 1	桜美林大学 基盤研究員 講師 (平18.4)	
156	兼任	講師	カワベ ナオコ 川辺 尚子 <平成22年4月>		修士 (社会臨床)		教育実習 I 教育実習 II 教育実習 III 教育実習指導 I 教育実習指導 II 教育実習指導 III	2前 3後 4前 1後 3後 4前	1 2 2 1 1 1	1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平20.4)	
113	兼任	講師	ミノ タダシ 御園 真史 <平成22年4月>		修士 (教育工学)		数学リテラシーA 数学リテラシーB 数学リテラシーC 基礎情報科学 I 基礎情報科学 II アプリケーション応用B	1・2前 1・2後 1・2前 1前 1後 2後	2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平18.)	
114	兼任	講師	ムライ ハジメ 村井 源 <平成22年4月>		博士 (工学)		基礎情報科学 I 基礎情報科学 II	1前 1後	2 2	1 1	文京学院女子大学 高等学校 理数クラスコーディネーター (平17.11)	
115	兼任	講師	フクナガ カズノブ 福永 和伸 <平成22年4月>		修士		健康と運動の科学D(福祉)	1・2・3前・後	2	2	東洋英和女学院大学 人間科学部 兼任講師 (平18.4)	

専任教員の年齢構成・学位保有状況										
(人間科学部)										
職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士	人	人	1人	4人	3人	2人	人	10人	
	修 士	人	人	1人	4人	6人	3人	2人	16人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	1人	1人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
准 教 授	博 士	人	人	人	1人	人	人	人	1人	
	修 士	人	人	3人	8人	2人	人	人	13人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
講 師	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	1人	1人	人	人	人	2人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
助 教	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合 計	博 士	人	人	人	人	人	人	人	11人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	31人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	1人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	